

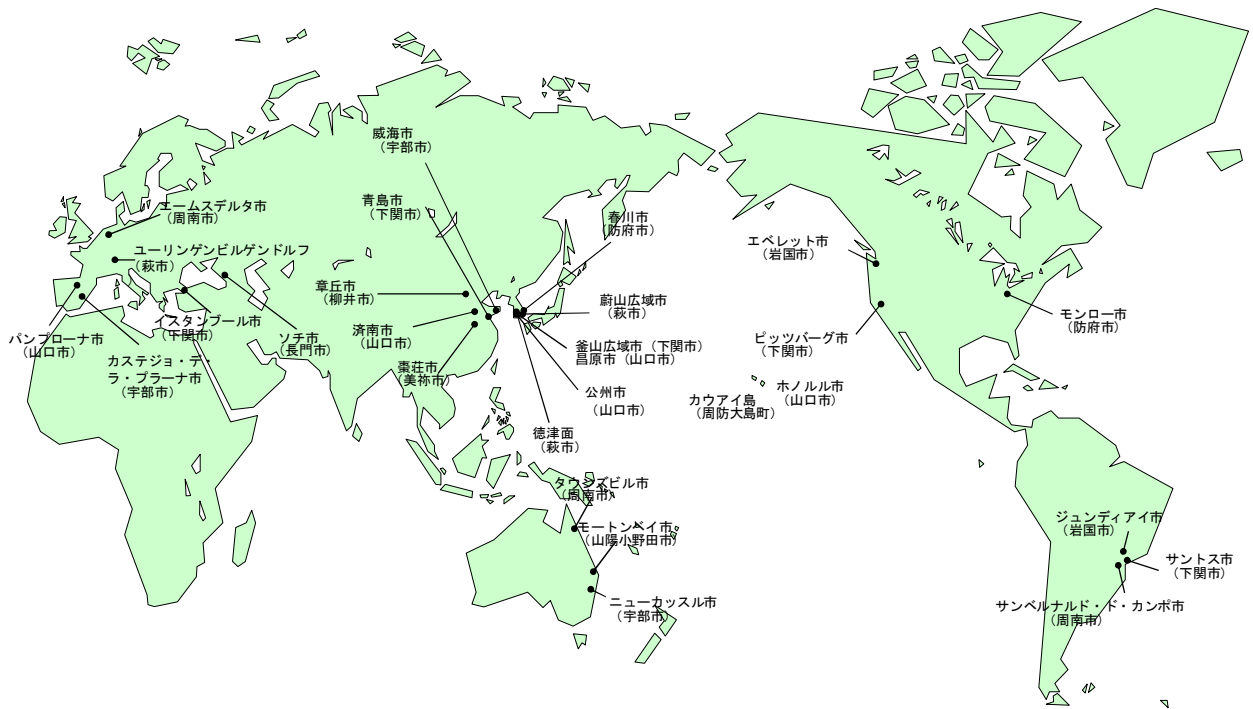
2. 国 際 交 流

2.1 姉妹提携(友好協定締結)等の現状

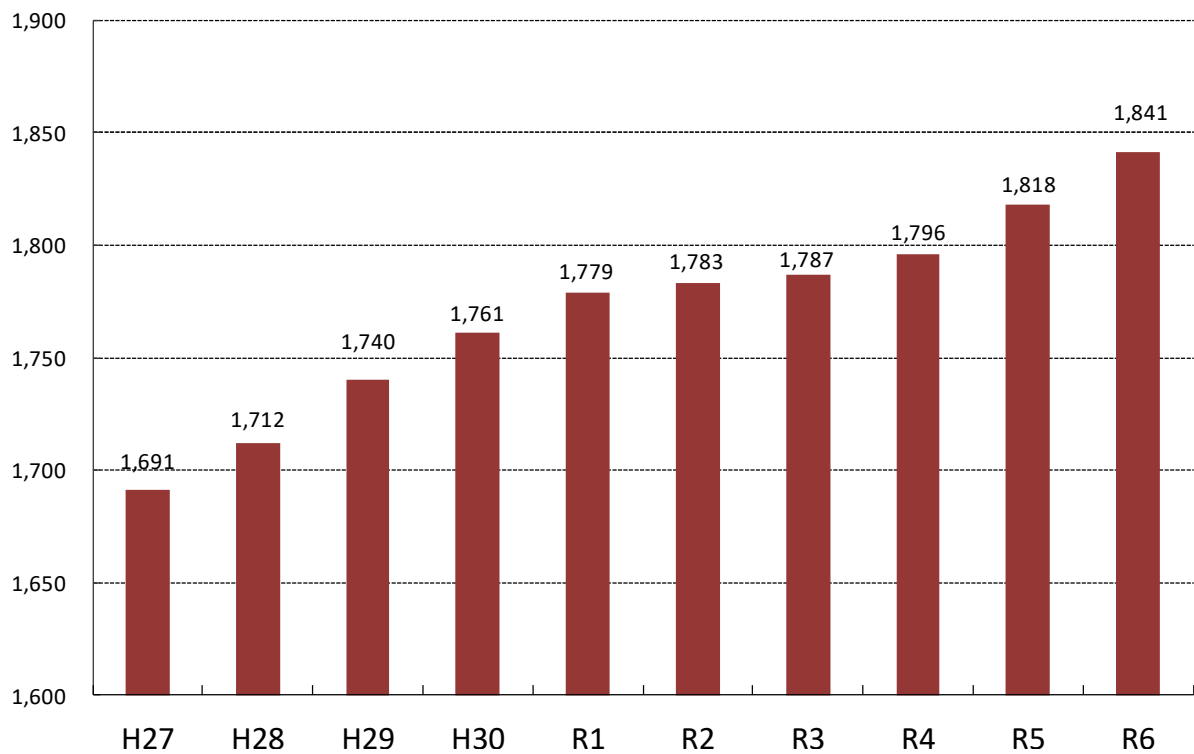
2.1.1 自治体（県・市町）の姉妹提携（友好協定締結）等

県内 12 の市町が、県の姉妹提携（友好協定締結）先や在外県人会を通じてつながりのある地域をはじめ、海外の 28 の都市等と姉妹提携・友好協定締結などにより様々な交流を進めている。（令和 7 年 10 月 1 日現在）

県・市町	国名	提携都市名等	提携年月日	備考
山口県	中国	山東省	昭和57(1982)年8月12日	
	韓国	慶尚南道	昭和62(1987)年6月26日	
	スペイン	ナバラ州	平成15(2003)年11月11日	
	アメリカ	ハワイ州	令和4(2022)年8月27日	
下関市	ブラジル	サントス市	昭和46(1971)年10月6日	
	トルコ	イスタンブール市	昭和47(1972)年5月16日	
	韓国	釜山広域市	昭和51(1976)年10月11日	
	中国	山東省青島市	昭和54(1979)年10月3日	
	アメリカ	ピッツバーグ市	平成10(1998)年12月18日	
宇部市	豪州	ニューカッスル市	昭和55(1980)年11月21日	
	中国	山東省威海市	平成4(1992)年5月18日	
	スペイン	カステジョ・デ・ラ・プレーナ市	平成31(2019)年4月4日	
山口市	スペイン	パンプローナ市	昭和55(1980)年2月19日	
	中国	山東省済南市	昭和60(1985)年9月20日	
	韓国	忠清南道公州市	平成5(1993)年2月23日	
		慶尚南道昌原市	平成21(2009)年11月16日	
	アメリカ	ハワイ州ホノルル市	令和7(2025)年9月20日	
萩市	韓国	蔚山広域市	昭和43(1968)年10月29日	
		全羅南道 靈巖郡徳津面	平成15(2003)年6月18日	旧福栄村が友好交流議定書調印
	ドイツ	ユーリングゲンビルゲンドルフ	平成4(1992)年6月12日	旧旭村が友好交流議定書調印
防府市	韓国	江原道春川市	平成3(1991)年10月29日	
	アメリカ	モンロー市	平成5(1993)年5月29日	
岩国市	アメリカ	エバレット市	昭和37(1962)年8月1日	
	ブラジル	ジュンディアイ市	平成2(1990)年4月9日	
長門市	ロシア	ソチ市	平成30(2018)年9月28日	
柳井市	中国	山東省章丘市	平成16(2004)年5月14日	
美祢市	中国	山東省棗荘市	平成5(1993)年6月1日	市町合併により再調印(H21.4.3)
周南市	ブラジル	サンベルナルド・ド・カンポ市	昭和49(1974)年4月23日	市町合併により再調印(H15.10.22)
	豪州	タウンズビル市	平成2(1990)年9月30日	市町合併により再調印(H15.10.9)
	オランダ	エームステルダ市	平成2(1990)年5月22日	市町合併により再調印(H18.7.31)
山陽小野田市	豪州	モートンベイ市	平成4(1992)年8月18日	旧レッドクリフ市(H18.3.15合併)
周防大島町	アメリカ	カウアイ島	昭和38(1963)年6月22日	



[参考]全国の姉妹自治体提携件数(全地方公共団体累計)



(データ出典) 自治体国際化協会ホームページ

2.1.2 学校・大学の交流

(令和7年4月1日現在)

学校名	相手校・機関名	国名・ 地域名	提携時期
小学校			
中学校			
高水高等学校附属中学校	ポールケイン高等学校	カナダ	2014. 07. 29
	サザンクロスカトリックカレッジ	オーストラリア	2016. 06. 29
梅光学院中学校	Southern Cross Catholic College	オーストラリア	2015. 09. 28
	桃園美國学校	台湾	2019
慶進中学校	桃園アメリカン・スクール	台湾	2020. 04. 15
野田学園中学校	済南外国語学校	中国(山東省)	2012. 04
宇部フロンティア大学附属中学校	昌信中・高等学校	韓国(慶尚南道)	2005. 10. 05
萩光塩学院中学校	真の十字架学園(ベラクルス)	スペイン	1999. 04
	真の十字架女子学園(ベラクルス)	メキシコ	1999. 04
	mercedarian school	フィリピン	1999. 04
	あわれみの聖母高等学校	ミクロネシア連邦	1999. 04
高等学校			
県立周防大島高等学校	カウアイ高等学校	米国(ハワイ州)	2023. 01
〃 岩国高等学校	カラニ高等学校	米国(ハワイ州)	2023. 01
〃 岩国商業高等学校	済南第七職業中等専門学校	中国(山東省)	2000. 07
〃 岩国工業高等学校	昌原南山高等学校	韓国(慶尚南道)	2023. 04
〃 華陵高等学校	釜山大学校師範大学附設高等学校	韓国(釜山)	1993. 10
	カナ・ウォーターズ・ステート・カレッジ 高校	オーストラリア	2012. 12
	馬山架浦高等学校	韓国(慶尚南道)	2024. 04
〃 防府商工高等学校	済南第二職業中等職業専門学校	中国(山東省)	1984. 08
〃 山口高等学校	山東省実験中学校	中国(山東省)	1984. 10
	ヒョナム高等学校	韓国(慶尚南道)	2001. 10
〃 宇部高等学校	コタラ高等学校	オーストラリア	1989. 11
	高雄市立新莊高級中学校	台湾	2023. 12
〃 宇部西高等学校	ニューカッスル高等学校	オーストラリア	1983. 10
〃 下関西高等学校	慶南科学高等学校	韓国(慶尚南道)	2012. 08
〃 下関北高等学校	慶尚大学校師範大学付設高等学校	韓国(慶尚南道)	2023. 04
〃 下関中等教育学校	晋州高等学校	韓国(慶尚南道)	2006. 04
	鎮海女子高等学校		2021. 04
〃 大津緑洋高等学校	中馬高等学校	韓国(全羅南道)	2011. 10
下関市立下関商業高等学校	青島交通職業高級中学校	中国(山東省)	1984. 11
	釜山商業高等学校	韓国(釜山)	1986. 10
	ガバタシュ高等学校	トルコ	2017. 11. 14
高水高等学校	ポールケイン高等学校	カナダ	2014. 07. 29
	サザンクロスカトリックカレッジ	オーストラリア	2016. 06. 29
山口県桜ヶ丘高等学校	キャセドラル学園	オーストラリア	1996. 09. 24
野田学園高等学校	済南外国語学校	中国(山東省)	2012. 04
慶進高等学校	桃園アメリカン・スクール	台湾	2020. 04. 15
宇部フロンティア大学附属香川高等学校	昌信中・高等学校	韓国(慶尚南道)	2005. 10. 05
サビエル高等学校	釜山市聖母女子高等学校	韓国(釜山)	1987. 05. 28
萩光塩学院高等学校	真の十字架学園(ベラクルス)	スペイン	1999. 04
	真の十字架女子学園(ベラクルス)	メキシコ	1999. 04
	mercedarian school	フィリピン	1999. 04
	あわれみの聖母高等学校	ミクロネシア連邦	1999. 04
	ムソフィ	ミャンマー	1999. 04
	SMP Islam Al Azhar 14	インドネシア	2015. 09
梅光学院高等学校	サザンクロスカトリックカレッジ校	オーストラリア	2015. 09. 28
	Taoyuan American school 桃園美國学校	台湾	2019
早鞆高等学校	釜山マーケティング高等学校	韓国(釜山)	1987. 01. 23

学校名		相手校・機関名	国名・ 地域名	提携時期
高等専門学校				
大島商船高等専門学校		シンガポールマリタイムアカデミー	シンガポール	2009.03.20
		国立高雄科技大学	台湾	2014.03.14
徳山工業高等専門学校		キングモックット工科大学トンブリ校	タイ	2015.12.17
		ウボン・ラーチャタニ・ラーチャバット大学		2015.12.03
		正修科技大學	台湾	2016.03.15
		文藻外語大学		2018.10.08
		國立聯合大学		2024.10.11
		大連東軟信息学院	中国(遼寧省)	2016.10.05
		スラバヤ電子工学ポリテクニク	インドネシア	2018.02.21
		ウダヤナ大学		2019.12.30
		エンデランカレッジ	フィリピン	2019.07.02
		オレゴン大学	アメリカ	2020.01.29
		マラ工科大学	マレーシア	2022.11.14
宇部工業高等専門学校		ニューカッスル大学	オーストラリア	2003.08.10
		東義科学大学	韓国(釜山)	2004.01.07
		永進専門大学校	韓国(大邱)	2016.07.01
		ハルビン工業大学(威海)	中国(山東省)	2007.10.17
		コムソモリスク工科大学	ロシア	2008.12.23
		アムール人文教育大学		2009.12.23
		國立聯合大学	台湾	2014.11.21
		文藻外語大学		2016.04.11
		ナンヤンポリテクニク	シンガポール	2016.02.23
		商工短期大学	ベトナム	2017.06.26
		フエ工業短期大学		2017.10.04
		クライストチャーチ工科大学	ニュージーランド	2018.03.13
		ワイカト工科大学		2018.05.04
		マラ工科大学	マレーシア	2022.12.15
大学				
山口大学	学術交流協定	ブラビジャヤ大学	インドネシア	2008.04.15
		ガジャマダ大学		2008.10.14
		ボゴール農科大学		2010.03.10
		ウダヤナ大学		2010.03.25
		バンドン工科大学		2012.05.25
		インドネシア大学		2015.12.16
		シャリフ・ヒダヤトゥッラーイスラム宗教国立大学		2018.10.08
		スプラス・マレット大学		2019.10.10
		仁荷大学校	韓国(仁川)	1998.06.25
		公州大学校	韓国(忠清南道)	1999.03.15
		忠北大学校		2016.12.23
		韓国外国語大学校	韓国(ソウル)	2003.12.02
		ソウル市立大学校		2009.12.21
		ソウル大学校		2010.02.11
		梨花女子大学校		2010.03.08
		慶尚大学校	韓国(慶尚南道)	2004.11.26
		昌原大学校		2010.02.10
		亜州大学校	韓国(京畿道)	2010.03.08
		群山大学校	韓国(全羅北道)	2010.04.26
		全北大学校		2015.09.16
		釜山外国語大学校	韓国(釜山)	2014.12.04
		カセサート大学	タイ	1998.07.03
		ソククラ王子大学		2001.10.29
		コンケン大学		2001.10.30
		チェンマイ大学		2001.10.31
		シーナカリンウィロート大学		2001.11.01
		チュラロンコン大学		2010.09.14
		キングモンクット工科大学ラカバン校		2018.08.10
		山東大学	中国(山東省)	1983.06.02
		北京師範大学	中国(北京市)	2004.02.09
		首都師範大学		2011.10.17
		武漢理工大学	中国(湖北省)	2004.05.20
		長江大学		2022.10.03

学校名	相手校・機関名	国名・地域名	提携時期
	貴州大学	中国(貴州省)	2005.03.25
	重慶理工大学	中国(重慶市)	2010.11.19
	江蘇大学	中国(江蘇省)	2013.09.03
	大連外国語大学	中国(遼寧省)	2013.12.30
	遼寧師範大学		2016.03.15
	大連理工大学		2021.06.09
	西安交通大学	中国(陝西省)	2015.04.28
	香港樹仁大学	中国(香港)	2015.07.20
	香港教育大学(旧香港教育学院)		2015.09.02
	浙江理工大学	中国(浙江省)	2017.01.03
	湖州師範学院		2017.02.28
	国立中興大学	台湾	2006.03.09
	東海大学		2009.09.30
	逢甲大学		2009.09.30
	大葉大学		2009.09.30
	静宜大学		2009.09.30
	開南大学		2012.10.15
	国立高雄師範大学		2014.11.18
	淡江大学		2016.12.29
	玄奘大学		2023.11.17
	国立嘉義大学		2023.12.12
	世新大学		2023.12.28
	カントー大学	ベトナム	2011.11.16
	ベトナム国立農業大学(旧ハノイ農業大学)		2012.03.29
	ベトナム国家大学ホーチミン市校国際大学		2015.07.21
	国立ハノイ教育大学		2015.07.22
	東部国際大学		2015.12.07
	ダナン科学技術大学		2017.07.05
	サラワク大学	マレーシア	2012.03.29
	マレーシア工科大学		2012.09.05
	クアラルンプール大学		2016.07.13
	マラ工科大学		2017.07.05
	ラオス国立大学	ラオス	2012.04.12
	イエジン農業大学	ミャンマー	2015.01.12
	ナイロビ大学	ケニア	2023.12.15
	シェフィールド大学	イギリス	1997.11.28
	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン		2007.11.19
	セントラル・ランカシャー大学		2012.11.05
	エディンバラ大学		2018.11.12
	バース大学		2019.08.05
	イーストアングリア大学		2023.12.14
	フリードリヒ・アレクサンダー大学エアランゲン・ニュルンベルク	ドイツ	2003.03.17
	ホフ大学		2015.03.16
	ベルリン・ボイト工科大学		2015.08.17
	サラゴサ大学	スペイン	2014.11.27
	バルセロナ自治大学		2015.09.14
	ハイメ1世大学		2017.10.26
	エトヴェシュ・ロラード大学	ハンガリー	2015.05.25
	カーロリ大学		2015.08.18
	モスクワ大学	ロシア	2015.03.05
	ロシア工科大学(MIREA)(旧モスクワ工科大学)		2015.11.26
	ロシア国立農業大学モスクワ・ティミリャゼフ農業アカデミー		2017.09.07
	ヴィータウタス・マグヌス大学	リトアニア	2015.09.03
	リール大学	フランス	2015.10.16
	ボルドー大学		2019.09.13
	サザンデンマーク大学	デンマーク	2016.05.26
	オクラホマ大学	アメリカ	1996.02.19
	ハワイ大学ヒロ校		2015.02.25
	中央フロリダ大学		2015.04.16
	カリフォルニア州立ポリテクニック大学ボモナ校		2015.03.20

学校名		相手校・機関名	国名・地域名	提携時期
		フィッチバーグ州立大学		2015. 12. 21
		マンハッタンビル大学		2016. 07. 19
		ハワイ大学カウアイコミュニティカレッジ		2018. 08. 07
		ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジ		2019. 05. 13
		北アリゾナ大学		2022. 04. 28
		ケント州立大学		2023. 05. 23
		リジャイナ大学	カナダ	1996. 02. 07
		コンセプション大学	チリ	2016. 01. 13
		ラ・モリーナ国立農業大学	ペルー	2017. 06. 06
		国立サンマルコス大学		2017. 08. 28
		サン・イグナシオ・デ・ロヨラ大学		2017. 08. 29
		ニューカッスル大学	オーストラリア	2003. 08. 08
		シドニー工科大学		2012. 05. 30
山口大学人文学部	学術交流協定	東呉大学 人文社会学院	台湾	2014. 09. 19
山口大学教育学部	学術交流協定	復旦大学 情報科学工程学院	中国(上海市)	2005. 09. 23
		淡江大学 文学院	台湾	2013. 07. 23
		イヴァン・フランコ記念リヴィウ国立大学	ウクライナ	2004. 11. 16
山口大学経済学部	学術交流協定	復旦大学 日本研究センター	中国(上海市)	2019. 11. 04
		国立高雄餐旅大学	台湾	2012. 03. 09
		ネパール行政職員大学	ネパール	2020. 01. 24
		カルカッタ大学 経済学部	インド	2019. 02. 08
		カルカッタ大学 商学・福祉・経営学群		2019. 02. 08
		ワイカト大学会計・ファイナンス・経済学部	ニュージーランド	2019. 09. 20
		山口大学理学部	学術交流協定	台湾師範大学 理学院
山口大学医学部	学術交流協定	チェジュハラ大学看護学部及び保健学部	韓国(済州市)	2019. 06. 05
		マヒドン大学 看護学部	タイ	2001. 03. 26
		大連医科大学	中国(遼寧省)	2006. 12. 14
		香港大学 医学部看護学科	中国(香港)	2022. 11. 23
		国立台湾大学 医学院	台湾	2009. 04. 01
		カザン医科大学	ロシア	2012. 12. 17
		ニューファンドランドメモリアル大学	カナダ	2019. 07. 09
		山口大学工学部	学術交流協定	マランイスラム大学 医学部
マランイスラム大学 農学部	2014. 06. 27			
マランイスラム大学 工学部	2015. 07. 31			
リアウ大学 工学部	2014. 12. 24			
又松大学校 鉄道物流学部	韓国(大田)			2010. 02. 01
シラバコーン大学 工学・産業技術学部	タイ			2019. 05. 09
上海交通大学 環境科学与工程学院	中国(上海市)			2004. 02. 11
西華大学	中国(四川省)			2007. 02. 05
四川大学錦江学院				2019. 06. 20
モンゴル国立大学 工学応用科学部	モンゴル			2021. 05. 10
モンゴル国立大学 文理学部				2021. 05. 10
フエ大学 理学部	ベトナム			2017. 04. 18
ブリストル大学 工学部	イギリス			2010. 03. 01
新リスボン大学 理工学部	ポルトガル			2013. 08. 08
カンタブリア大学 産業工学通信学部	スペイン			2015. 02. 25
マレーシア・プトラ大学	マレーシア			2020. 03. 26
トゥンフセインオンマレーシア大学				2020. 04. 30
山口大学農学部	学術交流協定			キングモンクット工科大学トンブリ校生物資源工学研究科
		タクシン大学 技術・地域開発学部	2012. 01. 16	
		メージョー大学 農業生産学部	2012. 02. 23	
		ラジャマンガラ工科大学 農業産業技術学部	2013. 07. 11	
		メーファールアン大学 理学部	2016. 01. 04	
		スラナリー工科大学 農業技術学部・理学部	2020. 10. 23	
		ジャハンギナガル大学 生物科学部	バングラデシュ	2012. 03. 06
		スリランカ農業局及びペラデニア大学農学研究科	スリランカ	2016. 03. 03
		ワーゲニンゲン大学 オランダ遺伝資源センター	オランダ	2017. 04. 01
		ラブラタ大学 理学部	アルゼンチン	2011. 04. 27
		公立ミシオネス大学 精密自然科学部		2018. 10. 16
山口大学共同獣医学部	学術交流協定	モンゴル国立生命科学大学 獣医学研究所	モンゴル	2015. 11. 13
		ダバオ・オリエンタル州立大学 海浜生物環境センター	フィリピン	2019. 09. 23
		ナイロビ大学獣医学部	ケニア	2017. 06. 30

学校名		相手校・機関名	国名・ 地域名	提携時期	
		バングラデシュ農業大学 獣医学部	バングラデシュ	2021. 08. 10	
		西オーストラリア大学 農学研究科	オーストラリア	2015. 10. 22	
山口大学国際総合科学部	学術交流協定	山東農業大学 外国語学院	中国(山東省)	2016. 03. 15	
		エルジンコミュニティカレッジ	アメリカ	2015. 07. 28	
山口大学大学院 共同獣医学研究科	学術交流協定	アイルランガ大学 獣医学部	インドネシア	2018. 07. 04	
山口大学大学院 連合獣医学研究科	学術交流協定	農業林業大学 畜産獣医水産学部	ネパール	2015. 03. 05	
山口大学大学院 東アジア研究科	学術交流協定	復旦大学 日本研究センター	中国(上海市)	2001. 10. 29	
山口大学大学院 技術経営研究科	学術交流協定	ケラニヤ大学	スリランカ	2023. 02. 22	
山口県立大学	学術交流協定	曲阜師範大学	中国(山東省)	1992. 05. 14	
		青島大学		2004. 11. 16	
		慶南大学校	韓国(慶尚南道)	1996. 04. 27	
		釜山大学校	韓国 (釜山)	2014. 01. 31	
		センター大学	アメリカ	2000. 01. 28	
		ハワイコミュニティカレッジズ		2024. 02. 13	
		西フロリダ大学		2025. 02. 17	
		ビジョップス大学	カナダ	2002. 04. 16	
		ナバラ州立大学	スペイン	2003. 11. 13	
		ラップランド大学	フィンランド	2010. 04. 28	
	学術交流覚書	ソチ大学	ロシア	2017. 06. 26	
		クバン大学			
		コスイギン大学			
		シンガポール・ポリテクニク	シンガポール	2018. 01. 01	
		ニューカッスル大学	オーストラリア	2018. 01. 31	
		ハワイ大学カウアイコミュニティカレッジ	アメリカ	2023. 01. 25	
		シンクレアコミュニティカレッジ		2024. 07. 11	
		東部国際大学	ベトナム	2023. 09. 22	
		山口県立大学 国際文化学部	中正大学	台湾	2019. 10. 31
		下関市立大学	友好交流・ 交換留学協定	青島大学	中国(山東省)
姉妹校・ 交換留学協定	東義大学校			韓国(釜山)	1990. 01. 31
学術教育交流・ 派遣留学協定	グリフィス大学		オーストラリア	1994. 11. 16	
	学生交流協定		北京大学	中国(北京市)	2003. 10. 29
学術交流・ 交換留学協定	ボアジチ大学		トルコ	2009. 06. 11	
	木浦大学校		韓国(全羅南道)	2010. 05. 28	
	国立聯合大学		台湾	2012. 07. 23	
	ルートヴィヒスハーフェン経済大学		ドイツ	2014. 07. 01	
	銘傳大学		台湾	2015. 08. 26	
	又松大学校		韓国(大田)	2022. 01. 04	
	釜山外国語大学校		韓国(釜山)	2019. 03. 25	
	学術交流・ 学生交換協定		ハンシン大学校	韓国(鳥山)	2024. 04. 05
学術交流・ 学生派遣協定	コントラ・コスタ・カレッジ(CCC)		アメリカ	2019. 05. 09	
	ディアブロ・バレー・カレッジ(DVC)			2019. 05. 09	
	ロス・メダノス・カレッジ(LMC)			2019. 05. 09	
包括協定	サンフランシスコ州立大学		アメリカ	2024. 02. 04	
包括・ 学生交換協定	ボルドー・モンテーニュ大学		フランス	2024. 4. 17	
学術交流協定	キルギス国立農業大学		キルギス	2025. 2. 13	
外国研修覚書	上海師範大学		中国	2025. 2. 25	
周南公立大学	学術交流協定		中国文化大学	台湾	1997. 09. 03
		国立高雄餐旅大学		2012. 02. 17	
		国立台南大学		2023. 08. 23	
		中央大学校体育大学		2024. 07. 24	
		国立台北商業大学		2024. 07. 31	
		国立体育大学		2024. 09. 20	
		南臺科技大学		2025. 02. 11	

学校名		相手校・機関名	国名・地域名	提携時期
		大邱大学校	韓国(慶尚北道)	2012. 11
		ビヌス大学	インドネシア	2023. 12. 08
		ガネーシャ教育大学		2023. 12. 13
		PLN 工科大学		2024. 11. 29
		ミトラ・インダストリ職業大学	タイ	2025. 05. 08
		ブリスボン大学ブーケットキャンパス		2023. 10. 25
		西安外事学院	中国(陝西省)	2021. 05. 17
山口学芸大学 ・山口芸術短期大学	学術連携協定	教育省	パラオ	2024. 09. 06
		開南大学	台湾	2019. 09. 16
山口芸術短期大学	学術連携協定	大葉大学	台湾	2021. 09. 10
宇部フロンティア大学	学術交流協定	昌信大学校	韓国(慶尚南道)	2005. 10. 05
		ニューカッスル大学	オーストラリア	2007. 05. 15
		タンロン大学	ベトナム	2013. 12. 05
梅光学院大学	学術交流協定	青島大学	中国(山東省)	2014. 09. 30
		天主教輔仁大学	台湾	2015. 01. 17
		開南大学		2019. 03. 19
		サンフランシスコ州立大学	アメリカ	2024/01/29
	交換留学協定	カリフォルニア州立大学フレズノ校	アメリカ	1984. 05. 08
		ノースウェスタンカレッジ		2009. 09. 04
		テキサス州立女子大学		2011. 07. 11
		シスコカレッジ		2014. 07. 01
		天主教輔仁大学	台湾	2002. 04. 30
		國立高雄科技大學		2005. 10. 01
		啓明大学校	韓国(大邱)	2006. 06. 26
		水原科学大学校	韓国(京畿道)	2014. 04. 01
		水原大学校		2016. 12. 12
		仁徳大学校	韓国(ウル)	2015. 01. 05
		南ソウル大学		2017. 10. 17
		慶熙大学校		2018. 06. 18
		靈山大学校	韓国(釜山)	2015. 05. 14
		釜山カトリック大学		2019. 02. 19
		寿城大学	韓国(大邱)	2020. 01. 23
		青島大学	中国(山東省)	2008. 01. 11
		山東外国語職業技術大学		2018. 07. 11
		泰日工業大学	タイ	2015. 03. 06
		セントラルフィリピン大学	フィリピン	2016. 06. 03
		Enderun College		2018. 08. 13
	派遣協定	インティ大学	マレーシア	2016. 04. 12
		慶熙大学校	韓国(ウル)	2018. 06. 18
		ヴァレンシア大学	アメリカ	2023. 03. 10
		南クイーンズランド大学	オーストラリア	2023. 06. 19
東亜大学	学術交流協定	静宜大学	台湾	2009. 10. 27
		台南応用科技大学		2021. 03. 03
		國立高雄大学		2023. 05. 15
		昌信大学	韓国(慶尚南道)	2009. 12. 18
		国際大学校		2011. 02. 18
		慶南大学校		2012. 08. 02
		慶一大学校	韓国(慶尚北道)	2010. 10. 28
		靈山大学校	韓国(釜山)	2011. 06. 28
		東亜大学校		2017. 03. 02
		春海保健大学校	韓国(蔚山)	2012. 01. 26
		蔚山大学校		2012. 04. 02
		白石大学校	韓国	2020. 11. 11
		高麗大学校		2023. 03. 24
		山東芸術学院	中国(山東省)	2010. 04. 19
		吉林華僑外国語学院	中国(吉林省)	2011. 06. 16
		大連大学	中国(遼寧省)	2011. 07. 27
		大連東軟信息大学		2014. 04. 16
		嘉興学院	中国(浙江省)	2014. 06. 10
		浙江育英職業技術学院		2018. 05. 21
		寧波広播申視大学		2019. 05. 28

学校名		相手校・機関名	国名・ 地域名	提携時期
		安徽外国語学院	中国(安徽省)	2014. 06. 26
		合肥世界外国語学校		2015. 10. 26
		清華大学	中国(北京市)	2018. 08. 08
		河南護理職業学院	中国(河南省)	2018. 10. 19
		安陽師範学院		2019. 06. 03
		蘇州幼兒師範高等専科学校	中国(江蘇省)	2019. 03. 11
		青島大学	中国	2019. 06. 14
		無錫南洋職業技術学院		2019. 10. 19
		河北外国語学院		
		河南医学高等専科学校		2019. 11. 27
		ハルビン遠東理工学院		2020. 01. 01
		洛陽職業技術学院		2022. 04. 13
		吉利学院		2022. 04. 14
		上海海洋大学		2024. 04. 01
		浙江越秀外国語学院		
		上海杉達学院		
		山東青年政治学院		
		Langara College	カナダ	2012. 01. 26
		Suan Sunandha Rajabhat University	タイ	2016. 06. 13
		Panyapiwat Institute of Management		2017. 10. 20
		Kampala International University	ウガンダ	2017. 08. 02
		Cambodian Mekong University	カンボジア	2018. 06. 09
		University of Medical Technology, Yangon	ミャンマー	2018. 11. 28
		University of Economics and Finance	ベトナム	2019. 01. 29
		Van Lang University		
		Thang Long University		2019. 01. 30
		Nguyen Trai University		
		Thang Long College of Technology		2019. 04. 23
		Dong-A University		2019. 04. 24
		Ho Chi Minh City University of Foreign Languages and Information Technology		2019. 05. 13
		Phuong Dong University		2019. 05. 20
		FPT University		2019. 10. 28
		Van Hien University		2019. 11. 01
		University of Social Sciences and Humanities, Vietnam National University		2020. 02. 21
	Ho Chi Minh City University of Technology		2020. 05. 05	
	University of Dodoma	タンザニア	2019. 03. 01	
	Chemeketa Community College	アメリカ	2019. 11. 21	
	Pontificia Universidade Católica do Paraná	ブラジル	2019. 11. 27	
	Srinivas University	インド	2021. 03. 23	
	高大連携教育	上海市經濟管理学校	中国	2019. 05. 06
	交流協定	蒼南県職業中等專業学校	中国	2019. 05. 29
		温州市職業中等專業学校		
		金華市第一中等職業学校		2019. 05. 30
		浦江県職業技術学校		
		義烏市国際商貿学校		2019. 05. 31
		金華市九峰職業学校		
	派遣協定	Wisconsin English Second Language Institute	アメリカ	2019. 06. 19
		INTERLINK Language Centers Seattle Pacific University		2019. 11. 20
		Alpha Educational Institute	ニュージーランド	2019. 03. 08
		Christchurch College of English		2019. 03. 27
	高大連携教育交流協定	新民高級中学	台湾	2020. 04. 01
至誠館大学	学術交流協定	龍仁大学校	韓国(京畿道)	2009. 06. 29
		蔚山大学校	韓国(蔚山)	2010. 01. 06
		漢城大学校	韓国(ソウル)	2015. 12. 07
		済寧学院	中国(山東省)	2011. 09. 30
	友好提携	昌信大学 社会体育学科	韓国(慶尚南道)	2011. 04. 25



学校名		相手校・機関名	国名・ 地域名	提携時期
短期大学				
山口短期大学	姉妹校協定	翰林聖心大学	韓国(江原道)	1997. 08. 25
		梁山大学	韓国(慶尚南道)	2000. 10. 27
	学術交流協定	翰林聖心大学	韓国(江原道)	2008. 02. 26
		順天第一大学	韓国(全羅南道)	2010. 02. 02
宇部フロンティア大学 短期大学部	学術交流協定	ニューカッスル大学	オーストラリア	2007. 05. 15
	交流協定	昌信大学校	韓国(慶尚南道)	2005. 10. 05

注) 上表は、文科省による国際交流状況調査結果(公立小・中、県立高校)、②担当課への照会(国立小・中、下関商、私立校)、③各校への照会(高専、大学、短大)などに基つき作成。

2.2 山口県の姉妹提携(友好協定)交流

2.2.1 中国・山東省

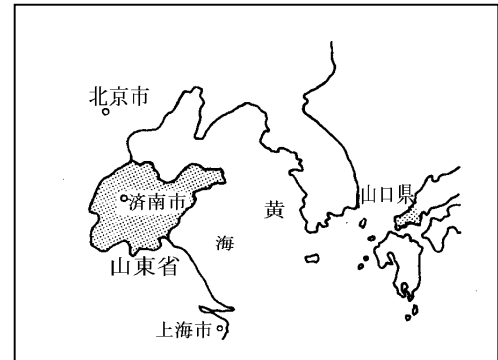
(1) 山東省の概観

東省は、中国東部沿海地域、黄河下流域に位置し、半島部と内陸の部分からなり、山東半島が渤海、黄海に突出している。

山東省の経済は、全国的にトップクラスに位置し、農業は、各種穀物、綿花、落花生、野菜、果物の生産量が全国有数であり、工業の主な業種は、エネルギー、化学工業、冶金、建築材料、機械、電子、アパレル、食品などである。また石油、石炭など地下資源が豊かである。

山東省は齊魯(せいろ)の国と呼ばれ、悠久の歴史を持つ。孔子、孟子、王羲之、諸葛孔明などの故郷で、龍山文化(今から4,300～3,500年前の新石器時代の遺跡)を始め、省内各地に重要な遺跡、文化財を有する。

また、世界自然文化遺産に指定されている泰山、世界文化遺産に指定されている孔子の故郷曲阜は日本でもよく知られている。



山東省の概要

〔面積〕 15.8 万 km² 〔人口〕 約 1 億 80 万人 (2024 年)

〔気候〕 気候は温和で、四季がはっきりしている。

- 年平均気温 11～14 ℃
- 年降水量 550～950 mm

〔省政府所在地〕 済南市

(2) 交流の経緯・内容

年	月	内 容
1979(S54)年	5月	廖承志中日友好協会会長が来県時に両県省の交流を提案
1982(S57)年	8月	山口県において友好協定締結(8月12日)
1992(H4)年	5月	友好協定締結 10 周年に山東省から山口県へ「楽亭」を寄贈。山東省書記が来県し、竣工式に出席
	11月	友好協定締結 10 周年を記念して山口県から山東省へ「防長亭」を贈呈、平井知事が訪問して竣工式に出席
1993(H5)年	9月	山東省と慶尚南道が友好協定締結
1997(H9)年	4月	友好協定締結 15 周年で、二井知事が訪問して、記念式典と交流協議を実施
2002(H14)年	10月	友好協定締結 20 周年で、二井知事が訪問して、記念式典と交流協議を実施
2007(H19)年	11月	友好協定締結 25 周年で、山東省から山口県へ「孔子杏壇講学像」を寄贈。また、代表団が相互訪問して、記念式典と交流協議を実施
2012(H24)年	4月	友好協定締結 30 周年で、二井知事が訪問して、記念式典と交流協議を実施。また、本県で記念行事を実施
2017(H29)年	5, 6 月 9月	友好協定締結 35 周年で、村岡知事が訪問して、記念事業を開催するとともに交流協議を実施。また、本県で記念行事を実施
2022(R4)年	7月 9, 10, 12月	友好協定締結 40 周年で、オンライン交流会を開催するとともに交流協議を実施。また、オンラインで記念行事を実施



(3) 友好協定書

日本国山口県と中華人民共和国山東省の

友好協定書

日本国山口県と中華人民共和国山東省は、日中平和友好条約と過去の相互交流の実績のもとに、友好交流を積極的に推進し、理解と親善を深めるために、友好協定を締結する。

双方は、平等互恵の原則に基づいて経済、貿易、文化、教育、科学技術等の各分野にわたり、交流と協力を展開して、日中善隣友好関係と山口県と山東省の友好発展のために協力する。

本協定書は、ひとしく正文である日本語及び中国語により作成し、署名の日をもって発効する。

1982年8月12日 山口県にて

日本国

中華人民共和国

山口県

山東省

知事 平井龍

省長 蘇毅然

(4) 交流内容

山口県と山東省は、友好協定を契機に、農林・水産、教育、文化等広範な分野において、視察団の相互派遣や技術者の交流を行い、相互理解と友好を深めてきた。特に、最近では、これまでの友好交流の成果を踏まえて、より実質的な内容の交流・協力事業を推進することとし、環境保全、観光、文化、教育等の分野において、交流・協力事業を実施している。

また、民間レベルの交流も盛んで、友好の船（2016年1月～休航中）や各民間団体の交流活動により、これまでに1万人以上の県民が山東省を訪問した。

【分野別の交流実績】

① 林業分野

a) 「緑の黄河」友好林合作事業

- ・1998(H10)年から2002(H14)年までの5年間で、両県省が共同で黄河沿岸部に500haの友好林を造成。延べ694人の植樹ボランティアが参加。
- ・2002(H14)年11月、友好協定締結20周年に合わせて植樹・竣工式を実施。

b) 「緑の架け橋」造成事業

- ・2004(H16)年から2007(H19)までの4年間で、両県省、民間が共同で泰山の麓に250haの地球温暖化防止モデル林を造成。
- ・2007(H19)年11月、友好協定締結25周年に合わせて植樹・竣工式を実施。



② 環境分野

a) 研修員の受入れ

1992 (H4) 年から 2024 (R6) 年までに、161 人の技術者を受け入れ、県保健センターや県内企業等で研修を実施。

b) 技術者の派遣

1992 (H4) 年から 2024 (R6) 年までに、72 人の山口県の技術者を山東省へ派遣し、関係企業等で視察、技術指導等を実施。

c) シンポジウムの開催

- 1998 (H10) 年 2 月 「山口国際環境シンポジウム」(山口県)
※慶尚南道を含めたトライアングルで開催。
- 2001 (H13) 年 9 月 「山東大学創立 100 周年記念環境シンポジウム」
- 2003 (H15) 年 1 月 「清潔生産と清潔エネルギー環境保全シンポジウム」
- 2005 (H17) 年 3 月 「循環経済型社会シンポジウム」
- 2007 (H19) 年 11 月 「環境友好交流 15 周年記念会」
- 2012 (H24) 年 4 月 「環境保全交流 20 周年記念シンポジウム」
- 2017 (H29) 年 6 月 「環境保全交流 25 周年記念シンポジウム」
- 2022 (R4) 年 9 月 「環境政策交流 30 周年記念オンライン交流会」
※1998 (H10) 年及び 2022 (R4) 年のシンポジウム以外、全て山東省で開催。

③ 教育分野

a) 山東省への修学旅行による高校生間の交流

1998 (H10) 年から 2024 (R6) 年までに、19 校が訪問。
※2008 (H20) 年以降実績なし。

b) 済南外国語学校へ日本語教師を派遣

2000 (H12) 年 8 月から 2025 (R7) 年 3 月までに、小学校教諭 1 人、中学校教諭 4 人、高校教諭 5 人を派遣。

c) 下関中等教育学校への中国語教師招へい

2004 (H16) 年 10 月から 2025 (R7) 年 3 月までに、大学教師 16 人を招へい。

d) 山東大学等へ高校教科書等を送付

1999 (H11) 年: 770 冊、2000 (H12) 年: 500 冊

e) 県立大学と山東省曲阜師範大学の交流

1992 (H4) 年 5 月に学術交流協定を締結。(学術資料の相互交換、研究員の相互派遣、学術交流団の相互派遣等を実施。)

④ 体育分野

a) 意向書交換

2007 (H19) 年 3 月 スポーツ交流活動に関する意向書を交換



b) 指導者・選手受入

指 導 者：卓球トレーナー1人

選手（学生）：バレーボール2人、バスケットボール1人

c) 交流行事

2007(H19)年10月に友好協定締結25周年を記念して選手団を招請し、三県省道スポーツ交流（田島直人陸上競技大会）を開催。

⑤ 文化分野

a) 「大黄河文明の流れ山東省文物展」：1986(S61)年／県立美術館

b) 「山東省文物企画展」：1997(H9)年から2015(H27)年まで14回開催
／萩美術館・浦上記念館

c) 三県省道交流事業

1997(H9)年 山 口 県 東アジア文化の集いを開催

山 口 県 第1回国際文化シンポジウムを開催

1998(H10)年 山 東 省 書画交流展を開催

山 口 県 国際環境シンポジウムを開催

1999(H11)年 山 東 省 第2回文化シンポジウムを開催

2001(H13)年 慶尚南道 第3回文化シンポジウムを開催

2007(H19)年 山 口 県 トライアングルフォーラムを開催

山 口 県 スポーツ交流（田島直人記念陸上競技大会）を実施

2012(H24)年 山 口 県 伝統芸能フェスタを開催

2014(H26)年 山 東 省 青少年卓球友好交流試合を開催

2017(H29)年 山 口 県 若さあふれる多文化伝統芸能フェスタを開催

2018(H30)年 山 東 省 書道家による展覧会等を実施

2019(R1)年 慶尚南道 武道団体による演武公演等を実施

2021(R3)年 オンライン 高齢者福祉政策情報交換会

2022(R4)年 オンライン 伝統楽器演奏会

2023(R5)年 慶尚南道 大学生による茶道交流を実施

2024(R6)年 山 口 県 高齢者福祉施策交流

d) 萩美術館・浦上記念館所蔵「浮世絵名品展」：2002(H14)年
／山東省博物館、上海市魯迅記念館

e) 「三輪休雪展」：2007(H19)年／山東省博物館

f) 「萩焼—山口県の陶芸展」：2012(H24)年／山東博物館

g) 「黄河と泰山」特別展示：2013(H25)年／萩美術館・浦上記念館

h) 「郷愁—日本近代浮世絵展」：2017(H29)年／山東博物館

i) 「山東のやきものを楽しむ」展：2018(H30)年／萩美術館・浦上記念館



⑥ 経済分野

a) 商談会の開催

・ 2001 (H13) 年～2024 (R6) 実績（累計）

【参加企業】 日本：延べ 447 社、中国：延べ 907 社 【商談件数】 1,952 件
--

※2021 (R3) 年から 2024 (R6) 年についてはオンラインにより実施。

b) 経済代表団の派遣

友好協定締結 20 周年記念事業の実施時期に合わせて、2002 (H14) 年に経済代表団を派遣し、企業視察等を実施。

⑦ 観光分野

a) 山東省観光代表団の来県

2002 (H14) 年 5 月、日中国交正常化 30 周年記念事業に参加するために来日後、山東省の観光 PR を行うため来県。

b) 観光客誘致

2002 (H14) 年 11 月	県友好代表団が友好協定締結 20 周年記念で山東省を訪問した際に、山東省、上海市、北京市の指導者及び中国政府観光部局責任者に観光客誘致について要請
2010 (H22) 年 8 月	知事が山東省を訪問し、観光トップセールスを実施
2012 (H24) 年 4, 9 月	友好協定締結 30 周年記念として、「山口県観光物産企画展」及び「観光交流商談会」を山東省で、「山東省観光展」及び「山東省観光セミナー」を山口県で開催
2017 (H29) 年 6 月	友好協定締結 35 周年記念として、「山口県観光物産プロモーション」（山東省）を開催

※その他、山東省の政府機関や学校に対する修学旅行先としての PR、山東省の旅行会社やマスコミを招請しての山口県観光 PR 等を実施。

⑧ 水産分野

技術研修員の受入れ、専門家の派遣による技術交流を実施。

⑨ 農業分野

1982 (S57) 年 山口県から山東省に肥城桃の寄贈を要請

1983 (S58) 年 山口県以外では栽培しないという条件で肥城桃の提供を決定

※2011 (H23) 年時点で農林総合技術センター及び山口市（1 人）のみ栽培。

⑩ 「山口きらら博」（2001 年）への出展協力

国際交流館に「山東省ブース」を出展。

（自然・歴史・文化・産業紹介、太極拳体験、凧作り、切り紙実演等。）



⑪ 「山口ゆめ花博」(2018 年) への出演協力

山東省舞踊団が森のステージにおいて伝統舞踏等を披露。

⑫ 高齢者福祉分野

2021 (R3) 年 4 月に、「山東省－日本教育（介護福祉関係）交流会」をオンラインにて開催。日本と中国の介護関係学校計 12 校が参加し、各学校の取り組みを紹介。（本県からは、YIC 看護福祉専門学校が参加。）

2.2.2 韓国・慶尚南道

(1) 慶尚南道（キョンサンナムド）の概観

慶尚南道は韓国の東南端に位置し、東は日本海、西は小白(ソバク)山脈に面しており、南部の海岸はリアス式で、430 余りの島々が散在している。

慶尚南道の産業は農水産業や工業が発展しており、農業では有機農法により生産される野菜に人気があり、水産業では豊富な水産資源に恵まれ、全国第2位の水揚量を誇っている。また、工業では、メカトロニクス航空宇宙産業、生命工学等、知的集約型高付加価値産業が盛んになっている。

慶尚南道は、伽倻(カヤ)文化と新羅(シラ)文化が花開いた由緒ある所で、海印寺(ヘインサ)、通度寺(トンドサ)などの伝統寺院や、世界文化遺産の八万大蔵経など、多くの文化財を保有し、智異(チイ)山、伽倻山、閑麗(ハリオ)海上国立公園など、美しく優れた景観を誇っている。



慶尚南道の位置

慶尚南道の概要

〔面積〕 10,540 km² 〔人口〕 335 万人で全国第4位(2023.1月末)

〔気候〕 典型的な温暖気候で、四季がはっきりしている。

- 年平均気温 13～15 ℃
- 年降水量 1,500～1,700 mm 程度

〔道庁所在地〕 昌原（チャンウォン）市

(2) 交流の経緯等

年	月	内 容
1983(S58)年	9月	平井知事が西日本漁業四県訪韓団長として李道知事を表敬訪問、漁業に係わる情報交換及び技術交流を開始
1987(S62)年	6月	山口県において姉妹提携宣言調印(6月26日)
1993(H5)年	9月	中国・山東省と慶尚南道が友好協定締結
1997(H9)年	5月	姉妹提携10周年で、二井知事はじめ代表団が訪問し、両県道の友好・協力関係を更に発展させることを確認
	9月	県教育委員会と道教育庁が友好交流協定を締結
		慶尚南道知事が二井知事を訪問し、今後の交流につき意見交換
2002(H14)年	11月	姉妹提携15周年で、二井知事はじめ代表団が訪問し、今後の交流につき意見交換
2006(H18)年	11月	慶尚南道知事が二井知事を訪問し、姉妹提携20周年記念行事や今後の交流につき意見交換
2007(H19)年	5月	姉妹提携20周年で、二井知事はじめ代表団が訪問し、両県道の友好・協力関係を今後さらに発展させるため、慶尚南道知事と意見交換
2012(H24)年	2月	慶尚南道知事が二井知事を訪問し、今後の交流につき意見交換
	7月	姉妹提携25周年で、山口県において、伝統芸能フェスタを開催

年	月	内 容
2013(H25) 年	1 月	慶尚南道知事が山本知事を訪問し、今後の交流につき意見交換
2014(H26) 年	11 月	村岡知事が慶尚南道知事を訪問し、今後の交流につき意見交換
2017(H29) 年	8 月	姉妹提携 30 周年で、山口県において、伝統芸能フェスタを開催
	10 月	姉妹提携 30 周年で、弘中副知事はじめ代表団が訪問し、両県道の友好・協力関係を今後さらに発展させるため、慶尚南道知事権限代行と意見交換
	11 月	慶尚南道知事権限代行が村岡知事を訪問し、姉妹提携 30 周年記念行事を実施し、両県道の友好・協力関係を更に発展させることを確認
2018(H30) 年	10 月	慶尚南道副知事が村岡知事を訪問し、今後の交流につき意見交換
2022(R4) 年	10 月	姉妹提携 35 周年で、慶尚南道知事と村岡知事の会談を行い、今後の交流につき意見交換

(3) 姉妹提携宣言

日本国山口県と大韓民国慶尚南道の 姉妹提携宣言	
<p>日本国山口県と大韓民国慶尚南道は、今日まで培ってきた両県道の善隣友好関係を更に推進するため、姉妹関係の提携をしたことをここに宣言する。</p> <p>両県道は、行政・文化・経済等の各分野にわたる交流を推進することにより、相互の理解と信頼を深め、日韓両国の友好親善と繁栄に寄与し、もって世界の平和と人類の福祉に貢献する。</p> <p>本宣言文は、日本語及び韓国語により作成し、両県道において保有する。</p> <p style="text-align: right;">1987 年 6 月 26 日</p>	
日本国山口県	大韓民国慶尚南道
山口県知事	慶尚南道知事
平井 龍	趙益來

(4) 交流内容

本県と慶尚南道は、1987(S62)年 6 月、都道府県としては、全国で 2 番目に姉妹提携し、これを契機に、水産、観光、経済等の分野の交流を実施している。

また、1997(H9)年 9 月、本県教育委員会と慶尚南道教育庁が友好提携したことに基づき、文化、スポーツ等を通じた児童・生徒の交流を積極的に推進している。

【分野別の交流実績】 ※最近の交流を掲載

① 職員の派遣・受入れ

2018(H30) 年 道職員 1 人を 3 か月間受入
2019(R1) 年 県職員 1 人を 3 か月間派遣

② 青少年交流

- 1995(H7) 年、戦後 50 周年記念事業として、大学生が互いに訪問し、交流を図るとともに、相互理解と国際協力について学ぶことを目的に山口・慶尚南青年塾を開催



- 平成7～9年度は県事業として開催し、その後は、毎年、学生を中心とした実行委員会による事業として「慶南青年カレッジ」等の名称で開催
- 2007(H19)年日韓学生シンポジウムを姉妹提携20周年として山口県で開催

③ 畜産分野

- 1997(H9)年9月 金知事が畜産関係の交流について提案
視察団が来県(意見交換)
- 11月 視察団が訪韓(意見交換、試験場等視察)

その後、1998(H10)年7月、1999(H11)年12月に韓国から視察団が来県し、意見交換、畜産試験場等視察を行った。

④ 環境分野

- 1998(H10)年～2002(H14)年 山口県及び慶尚南道で環境技術交流会議を相互開催

⑤ 教育分野

a) 教育庁の交流

- 1997(H9)年9月 道教育監が県教育長を訪問し、県教育委員会と道教育庁との友好交流協定を締結
- 2000(H12)年1月 道教育監が県を訪問し、翌年度の交流について協議を行い、同年10月に県教育長が道を訪問する等、隔年での県教育長、道教育監の相互訪問が継続
- 2006(H18)年～2018(H30)年 道教育監等及び県教育長が相互訪問
- 2023(R5)年～2025(R7)年 道副教育監等及び県教育長が相互訪問

b) 県立大学と慶南大学校の交流

- 1996(H8)年4月 学術交流協定を締結(学術資料の相互交換、研究員相互派遣、学術交流団の相互派遣等を実施)

c) 慶尚南道の高校へ日本語指導教員を派遣(文部科学省外国教育施設日本語指導教員派遣事業(REXプログラム))

- 2005(H17)年～2015(H27)年 晋州外国語高等学校等へ 計5人

d) 下関中等教育学校への韓国語講師の招へい

- 2006(H18)年～2013(H25)年 居昌産業科学高等学校等から 計5人

e) 慶尚南道日本語教員山口県内研修

- 2008(H20)年～2016(H28)年 計80人

f) 高校生スポーツ交流

- 1991(H3)年度から隔年で両地域の高校生が夏休みに相互訪問
- 2017(H29)年9月 バドミントン：山口県山口市
- 2018(H30)年8月 フェンシング：慶尚南道晋州市
- 2019(R1)年5月 フェンシング：山口県岩国市



g) 高校生相互交流

1998(H10)年から毎年実施(13年度は歴史教科書問題により中止)

2018(H30)年12月 慶尚南道→山口 (12人)

2019(R1)年10～11月 山口→慶尚南道 (11人)

2023(R5)年11月 慶尚南道→山口 (15人)

2024(R6)年10～11月 山口→慶尚南道 (12人)

2025(R7)年10月 慶尚南道→山口 (12人)

h) 教員の相互派遣

2003(H15)から2007(H19)年まで毎年実施。

i) 中学生サッカー交流(きらら博メモリアルイベント：日韓エキシビジョンマッチ)

2002(H14)年7月 男子サッカー 開催地：山口県

j) 小・中学生作品交換、展示

1998(H10)から毎年、相互に絵画作品を交換し、展示

2018(H30)年1月 山口県学校美術展覧会(山口県立美術館)において慶尚南道小・中学校の各学年の作品を「慶尚南道コーナー」に展示。

2018(H30)年12月 昌原エキシビジョンコンベンションセンター(CECO)において、山口県小・中学校の各学年の作品を展示。

2019(H31)年1月 山口県学校美術展覧会(山口市民会館)において慶尚南道小・中学校の各学年の作品を「慶尚南道コーナー」に展示。

k) 慶尚南道教育庁管理者研修団の受入

2019(R1)年6月 慶尚南道教育庁の校長・教頭が、県内の小・中・高等学校を視察

l) 小学生サッカー交流

1999(H11)年～2000(H12)年 山口県及び慶尚南道で相互開催

⑥ 経済分野

a) 韓国国際機械博覧会(KIMEX)への出展

1998(H10)年～2008(H20)年 慶尚南道昌原市総合運動場で隔年開催の博覧会に出展

b) 商談会等の開催(場所：海峡メッセ下関)

2000(H12)年～2008(H20)年 企業を対象とするセミナー、輸出商談会等を開催

⑦ 文化分野

a) 井戸茶碗展示会

慶尚南道晋州市で開催された井戸茶碗展示会に本県代表の陶芸家3人とともに参加(開催日：2003(H15)年5月8日～10日)

b) 金海茶碗展

慶尚南道金海市で開催された茶碗展に本県陶芸家が出品

2009(H21)年 7月 3日～12日 (27人出品)

2010(H22)年 7月 16日～20日 (49人出品)

2011(H23)年 9月 19日～22日 (41人出品)

c) 県・道立美術館交流

慶尚南道立美術館において、県立美術館・浦上記念館所蔵の錦絵、木版画を紹介・展示

2010(H22)年 12月 9日～2011(H23)年 1月 16日、1月 20日～2月 20日

⑧ 男女共同参画分野

2017(H29)年 10月 慶尚南道において「女性の活躍推進フォーラム」を共同で開催

2018(H30)年 10月 山口県において開催した「男女共同参画フォーラム」に慶尚南道女性団体訪問団が参加

2019(R1)年 12月 女性団体を中心とする訪問団が慶尚南道を訪問し、女性の活躍推進をテーマとしたフォーラムを共同で開催

2022(R4)年 10月 山口県において開催した「男女共同参画シンポジウム」に慶尚南道女性団体訪問団が参加

⑨ 防災分野

2018(H30)年 12月 慶尚南道行政訪問団が来県し、県庁で実務会議を開催、岩国市防災学習館、西日本衛星防災利用研究センター等を視察

⑩ 「山口きらら博」(2001年)への出展協力

国際交流館に「慶尚南道ブース」を出展

⑪ 「山口ゆめ花博」(2018年)への出展・出演協力

森のピクニックゾーンに「慶尚南道ブース」を出展、テコンドー演武団が森のステージで演武を披露

⑫ 三県省道交流事業(再掲)

1997(H9)年	山口県	東アジア文化の集いを開催
	山口県	第1回国際文化シンポジウムを開催
1998(H10)年	山東省	書画交流展を開催
	山口県	国際環境シンポジウムを開催
1999(H11)年	山東省	第2回文化シンポジウムを開催
2001(H13)年	慶尚南道	第3回文化シンポジウムを開催
2007(H19)年	山口県	トライアングルフォーラムを開催
	山口県	スポーツ交流(田島直人記念陸上競技大会)を実施
2012(H24)年	山口県	伝統芸能フェスタを開催



2014(H26)年	山東省	青少年卓球友好交流試合を開催
2017(H29)年	山口県	若さあふれる多文化伝統芸能フェスタを開催
2018(H30)年	山東省	書道家による展覧会等を実施
2019(R1)年	慶尚南道	武道団体による演武公演等を実施
2021(R3)年	オンライン	高齢者福祉政策情報交換会
2022(R4)年	オンライン	伝統楽器演奏会
2023(R5)年	慶尚南道	大学生による茶道交流を実施
2024(R6)年	山口県	高齢者福祉施策交流



2.2.3 スペイン・ナバラ州

(1) ナバラ州の概観

ナバラ州は、スペイン北部に位置し、北はピレネー山脈を隔ててフランスと接している。9世紀初頭、パンプローナ周辺に発祥したナバラ王国の故地で、現在も、ナバラ王国の特権的伝統が尊重され、独自の徴税権、財政措置、民法規定などが、スペイン中央政府との合意の上で残されている。



ナバラ州は、古くから農業が盛んであるが、近代化されており、チーズ、赤ピーマン、アスパラガス、ワイン等は品質が高く特に有名である。

近年は工業も脚光を浴びており、国際色豊かな企業が数多く進出し、食品・飲料、金属製品、電子製品、自動車の製造が盛んで、スペイン国内でも有数の産業拠点を形成している。

また、サビエル城、パンプローナ大聖堂、サンフェルミン祭り（牛追い祭り）のように観光資源が多く、観光業も代表的な産業の一つとなっている。

ナバラ州の概要

〔面積〕 10,391 km ²	〔人口〕 約 67.6 万人 (2023 年)
〔気候〕 温暖な気候で四季の変化がある	
<ul style="list-style-type: none"> 年平均気温 約 12.2 ℃ (パンプローナ市) 年降水量 1,000 mm 程度 (パンプローナ市) 	
〔州政府所在地〕 パンプローナ市	

(2) 交流の経緯・内容

年	月	内 容
1998 (H10) 年	4 月	ペドロ・ブエノ ナバラ商工会議所会頭が来県し、二井知事にナバラ州首相からの親書（交流を希望する旨の内容）を手交。
	8 月	二井知事がナバラ州を訪れ、「きらら博」への協力を要請した結果、ナバラ州政府は、出展協力と首相の山口県訪問を表明。
1999 (H11) 年	4 月	ナバラ州建設・運輸・通信大臣が来県し、「大ザビエル展」開会式に出席するとともに、二井知事を表敬訪問。
2000 (H12) 年	6 月	河野企画振興部長がナバラ州を訪れ、マルティネス首相顧問と山口きらら博への出展協議。
2001 (H13) 年	3 月	ナバラ州文化局長が来県し、山口きらら博への展示品を持参するとともに、出展協議。
	4 月	河野出納長がナバラ州を訪れ、サンス首相と山口きらら博への出展合意書に調印。

年	月	内 容
	9 月	サンス首相を団長とするナバラ州政府代表団が来県し、山口きらら博を視察するとともに、二井知事とサンス首相が今後の交流に向けての共同宣言に調印（県議会議長立会）。
2002 (H14) 年	7 月	島田県議会議長を団長とする県議会代表団がナバラ州を訪れ、カステホンナバラ州議会議長ほかを表敬訪問するとともに、州政府主催のナバラ祭りに参加。
2003 (H15) 年	11 月	二井知事を団長とする県代表団がナバラ州を訪れ、サンス首相と 姉妹提携協定書に調印（11 月 11 日） 。 現地滞在中に、山口県立大学とナバラ州立大学間で学術交流協定が締結されるとともに、両県州共同の「山口とナバラ・2つの地域のポートレート」写真展を開催。
2004 (H16) 年	4 月	「山口とナバラ・2つの地域のポートレート」写真展示を県内各地実施。
	11 月	山口県立大学で、ナバラ州立大学関係者を招き、「地域国際化フォーラム&ナバラ・フェスティバル イン山口」を実施。
2005 (H17) 年	5 月	サンス首相を団長とするナバラ州政府代表団が来県し、文化、教育等の分野で今後も一層交流を深めていくことを確認。 滞在中に、ナバラ州の小学校と交流を行う防府市立松崎小学校の視察や来年ナバラ州で行われるサビエル生誕 500 周年記念行事の PR 等を実施。
2006 (H18) 年	5 月	二井知事を団長とする訪問団がナバラ州を訪れ、サビエル生誕 500 周年の記念文化セレモニーへの参加及び国民文化祭の P R 等を通じて相互理解と交流を深めた。 県内の文化・経済・サッカー・グリーンツーリズム関係者等（約 92 人）が構成する民間訪問団は、主体的な分野別交流等を実施。特に、“第九を歌う会アン・ディ・フロイデ”は、ナバラ州上級音楽院交響オーケストラとのジョイントコンサート（観客 800 人以上）」を開催。音楽を通じた民間主体の姉妹交流が、出演者及び鑑賞した者全てに大きな感動を与えた。
	7～8 月	邦楽演奏家・日本舞踊家・山大邦楽部学生による「きらら邦楽・舞踊団（5 人）」、「なでしこ邦楽・舞踊団（8 人）」を同州招聘により、サビエル 2006 公演「世界中で」へ派遣した。
	11 月	国民文化祭見学等を通じて相互理解と交流を深めるため、州政府大臣及びナバラ州文化振興団体関係者等総勢 37 名が来県。 また、国文祭招聘芸能団体のツデーラ市舞踊団 20 名が県内各地で伝統舞踊・音楽を披露・交流。
2013 (H25) 年	10 月	藤部副知事を団長とする県訪問団がナバラ州を訪れ、藤部副知事とバルシナ首相が、文化、教育、スポーツ、経済などの分野において、相互協力と交流を促進することを再確認する旨の確認書に署名（10 月 22 日）。
2018 (H30) 年	11 月	村岡知事を団長とする県訪問団がナバラ州を訪れ、村岡知事とバルコス首相が、文化・教育・スポーツ・経済などの分野において、相互協力と交流を促進することを再確認する旨の確認書に署名（11 月 7 日）



年	月	内 容
2024(R6) 年	1 月	平屋副知事を団長とする県訪問団がナバラ州を訪れ、姉妹提携締結 20 周年記念式典へ出席。文化、教育、スポーツ、経済などの分野において、相互協力と交流を促進することを再確認。
	3 月	オジョ第二副首相を団長とするナバラ州政府訪問団が来県し、文化、教育、スポーツ、経済等の分野で今後も一層交流を深めていくことを確認。滞在期間中、県内企業（㈱トクヤマ、㈱ひびき精機）、錦帯橋、パンプローナ市内のサン・ファン・デ・ラ・カデナ小学校と交流を行う山口大学教育学部附属山口小学校の視察等を実施。

(3) 姉妹提携締結に関する協定書

<p style="text-align: center;">日本国山口県とスペイン国ナバラ州との 姉妹提携締結に関する協定書</p> <p>日本国山口県とスペイン国ナバラ州は、ともに友情と相互理解を深めるとともに、相互の交流を通じてより良い地域社会を形成するため、ここに姉妹提携を締結する。</p> <p>両県州は双方協議の上、平等互惠の原則に基づいて、文化、教育、経済等の分野において、それぞれの特性を活かしながら交流を推進する。</p> <p>山口県とナバラ州は、歴史的な「フランシスコ・サビエル」、近年の 2001 年「山口きらら博」及び 2002 年「ナバラ祭り」等を通じて交流を行ってきたが、この協定締結により、両県州の行政機関、民間団体、県州民間の交流がますます発展し、山口県とナバラ州の人々の間に永遠の友情の絆を築くとともに、相互の発展に寄与するものと確信する。</p> <p>以上の協定締結を確認するために、スペイン・ナバラ宮殿にて、双方の代表者がこの協定書に署名する。本協定書は日本語及びスペイン語で作成し、署名の日をもって発効する。</p> <p style="text-align: right;">2003 年 11 月 11 日</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: center;"> <p>日本国 山口県知事</p> <p>二井関成</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>スペイン国 ナバラ州首相</p> <p>ミゲル・サンス・セスマ</p> </div> </div>	
---	--

【参考】山口市とナバラ州パンプローナ市の姉妹都市提携交流

年	月	内 容
1980(S55) 年	2 月	パンプローナ市と姉妹都市提携調印（2 月 19 日）。
1981(S56) 年	2 月	姉妹提携 1 周年を記念して、山口市長を団長とする訪問団がパンプローナ市を訪問。
1984(S59) 年	4 月	パンプローナ市長を団長とする訪問団が来山。
1985(S60) 年	4 月	スペインナバラ商業派遣団が来山し、山口市及び山口商工会議所と懇談。
1991(H3) 年	10 月	山口市長を団長とする訪問団がパンプローナ市を訪問。

年	月	内 容
1994(H6)年	12月	姉妹締結 15 周年を記念し、パンプローナ市内に山口公園の建設を決定。
1995(H7)年	2月	姉妹都市締結 15 周年を記念し、パンプローナ市長を団長とする訪問団が来山。
1997(H9)年	6月	山口公園内の日本庭園開園式に合わせて、山口市長を団長とする訪問団がパンプローナ市を訪問。
1998(H10)年	4月	再建されたサビエル記念聖堂の献堂式出席のため、パンプローナ市第一助役夫妻一行が来山。
2000(H12)年	5月	姉妹都市締結 20 周年を記念し、山口市長を団長とする訪問団がパンプローナ市を訪問し、山口公園で行われた記念式典に参加。
2001(H13)年	9月	パンプローナ市長を団長とする訪問団が来山し、姉妹都市締結 20 周年記念式典に参加するとともに、山口きらら博を視察。
2005(H17)年	7月	姉妹都市締結 25 周年を記念し、山口市長を団長とする訪問団及び市民訪問団がパンプローナ市を訪問し、記念式典に参加。
2010(H22)年	10月	姉妹都市締結 30 周年を記念し、山口市長を団長とする訪問団及び市民訪問団がパンプローナ市を訪問し、記念式典に参加。
2015(H27)年	11月	姉妹都市締結 35 周年を記念し、山口市長を団長とする訪問団がパンプローナ市を訪問し、山口公園で行われた記念式典に参加。
2020(R2)年	10月	姉妹都市締結 40 周年を記念し、パンプローナ市民と山口市民による写真を通じた交流を実施。
2021(R3)年	3月	姉妹都市締結 40 周年を記念し、オンラインで紙芝居贈呈式を実施。
	6月	姉妹都市締結 40 周年を記念し、オンラインで大内人形贈呈式を実施。
2025(R7)年	5月	姉妹都市締結 45 周年を記念し、山口市長を団長とする訪問団及び市民訪問団がパンプローナ市を訪問し、記念式典に参加

山口公園

山口市との姉妹都市提携（1980 年）を踏まえて、パンプローナ市に整備された公園で、滝、あずま屋、洲浜を配した本格的な日本庭園を有する。

姉妹都市提携 15 周年を記念し、山口公園内に日本庭園の設置が決定し、1997 年（平成 9 年）、山口市造園協会（会長：多々良孝一氏）が設計図の作成から植栽まで携わり整備。滝、あずま屋、洲浜を配した本格的な庭園。

広さは 8 万 m² で、うち日本庭園が 6 千 m² を占める。（写真出展：山口市ホームページ）



2.2.4 アメリカ・ハワイ州

(1) ハワイ州の概観

ハワイ州は、アメリカ合衆国本土の南西、太平洋の中央に位置しており、1959年にアメリカ合衆国の50番目の州となった、最も新しい州である。

6つの主要な島（ハワイ島、マウイ島、モロカイ島、ラナイ島、オアフ島、カウアイ島）と約130の小島で構成されており、州全体が島だけで構成されているのは、アメリカ合衆国で唯一である。

州の第一産業は観光業で、世界でも有名な観光地として知られている。



ハワイ州の概要

〔面積〕 16,634 km ²	〔人口〕 約 144 万人(2022 年)
〔気候〕 寒暖差が少なく穏やかな気候	
<ul style="list-style-type: none"> • 年平均気温 24～25 °C (ホノルル市) • 年降水量 630 mm 程度 (ホノルル市) 	
〔州政府所在地〕 ホノルル市	

(2) 交流の経緯・内容

山口県とハワイ州とは、歴史的に深く強い繋がりがあり、日本からの官約移民[※]が始まった明治18年(1885年)から明治27年(1894年)までの間に、本県から10,424人の県民がハワイ州へ移住されて以降、幾世代にもわたり、ハワイ社会において活躍を続けてこられた。

こうした歴史的背景もあり、県では、ハワイ州にある5つの山口県人会（マウイ、ハワイ島、ホノルル、コナ、カウアイ）の方々と交流を続け、絆を深めてきた。

知事及び議長による2018年、2019年のハワイ州訪問を契機に、これまで県人会の方々と積み重ねてきた交流の絆を、ハワイ州の方々と共有し、高齢化が進む県人会の活性化や、ハワイ州と本県との交流を次世代に継承するため、両県州の交流をこれまで以上に進めていこうという機運が高まり、2022年8月に姉妹提携を締結した。

※ 「官約移民」とは、日本とハワイ王国の間で定められた「日布渡航条約」（「布」は布哇（ハワイ）の略）に従ってハワイに渡った移民のこと。明治27年(1894年)までの10年間で、約3万人の日本人がハワイに渡り、サトウキビ農場などで働いた。

年	月	内 容
2018(H30)年	6月	村岡知事を団長とする訪問団がハワイ州を訪問し、日系移民 150 周年記念式典に出席。
	10月	カウアイ山口県人会役員が山口ゆめ花博視察及び出演のため来県。
2019(R1)年	9月	カウアイ郡長を団長とする訪問団が来県し、村岡知事を表敬訪問。
	10月	村岡知事を団長とする訪問団がハワイ州を訪問し、祭カウアイ 2019 に出席。
2021(R3)年	6月	ハワイ友好促進山口県議会議員連盟設立 (6月26日)。
2022(R4)年	8月	デービッド・イゲ知事を団長とするハワイ州政府代表団が来県し、村岡知事と 姉妹提携宣言に調印 (8月27日) 。
2023(R5)年	1月	平屋副知事を団長とする訪問団がハワイ州を訪問し、ハワイ州知事と意見交換を行うとともに、ニューイヤーズ・オハナ・フェスティバル (ホノルルのお祭り) にて山口県の PR を実施。
		県教育委員会とハワイ州教育局が「山口県教育委員会とハワイ州教育局との教育分野の協力に関する覚書」を締結 (1月17日)。
		県議会とハワイ州議会が「山口県議会とハワイ州議会との交流に関する合意書」に署名し、友好提携を締結 (1月19日)。
	7月	村岡知事を団長とする訪問団が、「日本・ハワイ姉妹州・姉妹都市サミット」に出席し、州知事、ホノルル市長、カウアイ郡長と個別会談 (7月26日、27日)
	10月	8月にハワイ・マウイ島で発生した大規模火災からの復興を支援するため、県及び県議会からの災害見舞金のほか、民間団体からの募金等を議長から州知事へ贈呈。(10月17日)

(3) 姉妹提携宣言

日本国山口県とアメリカ合衆国ハワイ州との

姉妹提携宣言

日本国山口県とアメリカ合衆国ハワイ州は、この宣言によって、両県州の姉妹提携締結に合意する。

この姉妹関係はアロハの精神のもと、互恵的な交流を促進し、友情と親善の絆を強化するとともに、経済及び教育機会の増大を奨励し、文化、社会分野の交流を推進するものである。

この姉妹提携締結が、山口県とハワイ州の双方の経済、教育及び文化などの発展に寄与するものと確信する。

この宣言書は、2022年8月27日、日本国山口県周防大島町において、日本語及び英語文の双方に署名され、両書とも等しく真正なものである。

日本国

山口県知事

村岡 嗣政

アメリカ合衆国

ハワイ州知事

デービッド・Y・イゲ

【参考】周防大島町とハワイ州カウアイ島の姉妹島提携交流

年	月	内 容
1963(S38)年	6月	カウアイ島と姉妹島提携調印(6月22日)。
1968(S43)年	6月	ハワイ日本人移民100年祭を記念し、大島郡町長会長より書簡メッセージを送付。
1972(S47)年	4月	カウアイ郡長を団長とする訪問団が来島。
1976(S51)年	9月	橘町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問。
1979(S54)年	9月	姉妹島提携15周年を記念し、久賀町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問。
1985(S60)年	6月	橘町長、久賀町長、大島町長、東和町長がカウアイ島を訪問し、ハワイ官約移民百年祭記念行事、カウアイ官約移民百年祭記念行事に出席。
1986(S61)年	3月	カウアイ郡長を団長とする訪問団が、カウアイ官約移民百年祭記念答礼のため来島。
	10月	東和町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、第1回カウアイ日本文化祭に出席。
1987(S62)年	2月	久賀町長がカウアイ島を訪問し、カウアイ島・リフエ新空港開港・官約移民百年祭記念顕彰碑除幕式並び空港日本庭園開園式に出席。
	10月	橘町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、第2回カウアイ日本文化祭に出席。
1988(S63)年	10月	大島町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、第3回カウアイ日本文化祭に出席。
1989(H1)年	10月	久賀町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、第4回カウアイ日本文化祭に出席。
1990(H2)年	4月	(財)大島郡国際文化協会を設立。
	7月	東和町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、カウアイ日本文化協会設立5周年記念第5回カウアイ日本文化祭に出席。
1991(H3)年	10月	久賀町助役を団長とする訪問団がカウアイ郡を訪問し、第6回カウアイ日本文化祭に出席。
1993(H5)年	10月	久賀町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、姉妹島提携30周年記念第8回カウアイ日本文化祭に出席。
1995(H7)年	10月	橘町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、官約移民110周年、カウアイ日本文化協会設立10周年記念第10回カウアイ日本文化協祭に出席。
1996(H8)年	11月	久賀町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、官約移民110周年記念カウアイ島へ灯籠を贈呈。除幕セレモニーに出席。
1997(H9)年	4月	カウアイ郡長及びカウアイ日本文化協会会長が来島。
	11月	久賀町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、第12回カウアイ日本文化祭に出席。
1998(H10)年	11月	橘町助役を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、第13回カウアイ日本文化祭に出席。
1999(H11)年	11月	カウアイ日本文化協会会長をはじめとする訪問団が、大島町庁舎落成式典へ出席のため来島。
2000(H12)年	10月	橘町助役を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、カウアイ日本文化協会設立15周年、大島郡国際文化協会設立10周年記念、第15回カウアイ日本文化祭に出席。
2001(H13)年	8月	カウアイ郡長を団長とする訪問団が、きらら博博覧会へ出席のため来島。
2002(H14)年	9月	カウアイ郡長を団長とする訪問団が来島。

年	月	内 容
	10 月	橘町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、第 17 回カウアイ日本文化祭に出席。
2003 (H15) 年	5 月	東和町助役をはじめとする訪問団がカウアイ島を訪問。
	9 月	橘町長、久賀町長、大島町長、東和町長がカウアイ島を訪問し、姉妹島提携 40 周年記念及び第 18 回カウアイ日本文化祭に出席。
2004 (H16) 年	9 月	カウアイ郡長及びカウアイ日本文化協会会長が、「周防大島町」の開庁記念式典に出席のため来島。
2005 (H17) 年	9 月	周防大島町助役を代表とする訪問団がカウアイ島を訪問し、祭りカウアイ（第 20 回カウアイ日本文化祭から名称変更）に出席。
2006 (H18) 年	11 月	カウアイ郡経済発展局長及びカウアイ日本文化協会会長が、国民文化祭（アイランドフェスティバルフラの祭典）に出席のため来島。
2007 (H19) 年	9 月	周防大島副町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、祭りカウアイ 2007（第 22 回カウアイ日本文化祭）に出席。
2009 (H21) 年	6 月	福岡で開催された「アロハモナーク 2009 ハワイまつり」に出席するため、カウアイ郡長が来日。周防大島町長も出席。
	10 月	周防大島町副町長を代表とする訪問団がカウアイ島を訪問し、祭りカウアイ 2009（第 25 回カウアイ日本文化祭）に出席。
2011 (H23) 年	9 月	周防大島町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問。
2012 (H24) 年	7 月	カウアイ郡官房長、カウアイ日本文化協会副会長ら訪問団が、周防大島町・カウアイ島姉妹島提携 50 周年記念前年祭に出席するため来島。
2013 (H25) 年	10 月	周防大島町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、周防大島町・カウアイ島姉妹島提携 50 周年記念式典に出席。
2014 (H26) 年	10 月	カウアイ日本文化協会会長を団長とする訪問団が、カウアイ島での姉妹島提携 50 周年記念式典返礼のため来島。
2015 (H27) 年	9 月	周防大島町教育長を団長とする文化交流親善訪問団がカウアイ島を訪問し、祭りカウアイ 2015 に出席。
	11 月	カウアイ郡長を団長とする訪問団が来島。
2017 (H29) 年	10 月	周防大島町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、祭カウアイ 2017 に出席。
2018 (H30) 年	6 月	周防大島町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、第 59 回海外日系人大会、ハワイ日系移民 150 周年記念式典に出席。
2019 (R1) 年	9 月	カウアイ郡長を団長とする訪問団が来県。
2023 (R5) 年	1 月	周防大島町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問。
	10 月	周防大島町長を団長とする訪問団がカウアイ島を訪問し、周防大島町・カウアイ島姉妹島提携 60 周年記念式典に出席。
2024 (R6) 年	10 月	カウアイ教育長を団長とする訪問団が来県。

2.3 山口県の姉妹提携(友好協定)以外の交流

2.3.1 ベトナム・ホーチミン市（旧ビンズン省）

※ベトナムの地方行政は、政治・行政の効率化や経済発展の促進を目的として、2025年7月1日より、これまでの63省・市（6つの中央直轄市と57省）を新たに34省・市（6つの中央直轄市と28省）に再編。

ビンズン省もホーチミン市へ再編。



(1) ホーチミン市の概観

ホーチミン市は、ベトナム南部に位置し、首都ハノイに次ぐ第2の都市であり、ベトナム南部における海港・国際空港等の主要インフラが整備されている。

合併後のホーチミン市は、経済、特に工業が盛んで、市内の工業団地に日本をはじめ多くの国・地域が投資をしている。

ホーチミン市の概要

〔面積〕 6, 772 km ²	〔人口〕 約 1, 400 万人（2025 年）
〔気候〕 一年中夏で、雨季と乾季がある。	
年平均気温：26℃～28℃ 年降水量：1, 500～2, 500 mm程度	

(2) 交流の経緯等

- 2013 年 11 月 ビンズン省人民委員会委員長が来県し、藤部副知事を表敬訪問
- 2014 年 9 月 畑原副議長ほか県議会議員 4 名がビンズン省を訪問
- 11 月 ビンズン省人民委員会副委員長が来県し、村岡知事に委員長からの親書（交流を行いたい旨の申し出）を手交
- 12 月 日本・ベトナム友好促進山口県議会議員連盟設立（12 月 18 日）
ビンズン省人民委員会委員長を団長とするビンズン省代表団が来県し、村岡知事と覚書を締結（12 月 25 日）
- 2015 年 8 月 村岡知事を団長とする山口県代表団がビンズン省を訪問し、ビンズン省人民委員会委員長と今後の交流につき意見交換



(3) 友好・協力に関する覚書

日本国山口県とベトナム社会主義共和国 ビンズン省との友好・協力に関する覚書

日本国山口県とベトナム社会主義共和国ビンズン省とは、両県省の発展に向け、相互理解と友好・協力関係を深めることについて協議を行い、次のとおり合意した。

- 1 山口県及びビンズン省は、友好・協力関係が築けるよう、相互理解の促進に努める。
- 2 山口県及びビンズン省は、経済、教育、文化など幅広い分野において、関係機関・団体や大学等と連携し、交流を進めるとともに、それぞれが実施する事業に協力する。
- 3 山口県及びビンズン省の連絡窓口は、それぞれ総合企画部国際課、外務局国際協力課とし、今後、具体的な交流の実現に向け、協議を進める。

以上を確認し、山口県において、双方の代表者が日本語及びベトナム語で作成されたこの覚書に署名する。

2014年12月25日

日本国
山口県知事
村岡嗣政

ベトナム社会主義共和国
ビンズン省人民委員会委員長
レー・タン・クン

(4) 交流内容

- | | |
|-----------|---|
| 2015年 11月 | ビンズン省人民委員会主催の投資セミナーを開催（山口市） |
| 12月 | 県内大学等によるビンズン省訪問 5大学等参加 |
| 12月 | 県内企業による経済ミッション派遣 11社（15名）参加 |
| 2017年 2月 | ビンズン省内大型商業施設において、観光情報を中心とした「山口プロモーション」を開催 |
| 2018年 3月 | ビンズン省人民委員会副委員長来県 |
| 10月 | 「山口ゆめ花博」においてビンズン省のPRを実施 |
| 11月 | ビンズン省で開催された「Horasis Asia Meeting」において、山口県プロモーションを実施 |
| 2019年 4月 | ビンズン省のTVキャスターによる県内観光情報発信のためのツアーを実施 |
| 9月 | 山口市内（レノファ山口ホーム戦会場）にてビンズン省PRイベントを実施 |
| 10月 | 覚書締結5周年記念事業として、ビンズン省書記長を団長とする公式訪問団が来県 |



- 2021 年 3 月 村岡知事、藤生副議長、吉田ベトナム議連会長ほか3名と、ビンズン省人民委員会委員長、人民議会副議長ほか3名とのweb会談を開催
- 2021 年 11 月 村岡知事、柳居議長、吉田ASEAN議連会長ほか3名と、ビンズン省党書記長、人民委員会副委員長、人民議会副議長ほか数名とのweb会談を開催
- 2022 年 6 月 ビンズン省書記長を団長とする公式訪問団が来県
- 11 月 村岡知事を団長とする山口県訪問団がビンズン省を訪問
- 2023 年 6 月 ビンズン省書記長を団長とする公式訪問団が来県
日越外交関係樹立50周年記念行事(ビンズン省投資環境セミナー)を開催
- 9 月 村岡知事を団長とする山口県訪問団がビンズン省を訪問
ビンズン省主催「日本に出逢う Meet Japan 2023」に参加
山口県とビンズン省との介護分野における協力に関する覚書を締結
- 11 月 ビンズン省副書記長を団長とする公式訪問団が来県
- 2024 年 12 月 村岡知事を団長とする訪問団と議会訪問団がビンズン省を訪問
覚書締結10周年記念行事に参加
覚書の更新「更なる友好・協力に関する覚書」を締結、並びに「産業人材の送り出しと受入れの協力に関する合意議事録」に両県省代表が署名

2.3.2 ロシア・クラスノダール地方

2016(H28)年12月に長門市で開催された日露首脳会談を契機に、クラスノダール地方と新たな交流についての協議を進め、2017(H29)年4月、知事がクラスノダール地方を訪問し、「山口県とクラスノダール地方との間の貿易・経済、文化、スポーツ、学術及び観光分野における協力に関する協定」を締結した。



(1) クラスノダール地方の概観

クラスノダール地方は、ロシアの南西部、黒海沿岸に位置し、ロシアの中でも特に温暖な地方でリゾート・観光地として人気のある地方の一つ。農業に適した肥沃な土壌が広がり、気候も温暖なことから多くの種類の作物が栽培されている。3つの国際空港と8つの海港があり、そのうちの一つノヴォロシースク商業港は、ロシア最大の貨物取引量を誇る港。

クラスノダール地方の概要

〔面積〕 76,000 km ²	〔人口〕 約 550 万人
〔気候〕 温暖な大陸性気候、亜熱帯	
年平均気温 : 約 12.1 °C 年降水量 : 735mm 程度	
〔首府所在地〕 クラスノダール市	

(2) 交流の経緯等

- 2016 年 12 月 長門市で日露首脳会談が開催され、ソチ市を含む広域自治体であるクラスノダール地方との交流に向けた協議を開始。
- 2017 年 3 月 在ロシア日本国大使館主催のクラスノダールビジネスミッションに本県も訪問団を派遣し、コンドラチェフ知事を表敬訪問。今後の交流に関する知事親書を手交。
- 2017 年 4 月 村岡知事がクラスノダール地方を訪問し、コンドラチェフ知事との会談を経て、協定を締結。

(3) 協力に関する協定書

山口県（日本国）とクラスノダール地方行政府（ロシア連邦）との間の 貿易・経済・文化・スポーツ・学術及び観光分野における協力に関する協定

山口県（日本国）及びクラスノダール地方行政府（ロシア連邦）（以下「双方」という。）は、相互理解、友好及び協力関係を発展・強化することを目指し、以下について一致した。

第1条 双方は、日本国及びロシア連邦の法令に従い、相互理解、友好及び協力関係を発展・強化させるために良好な条件の創出を促進する。

第2条 双方は、自らの権限の範囲内において、貿易経済、文化、スポーツ、学術及び観光分野における協力を促進する。

第3条 双方は、相互に関心のある分野の企業間交流を含む、貿易・投資拡大に向けた経済交流を促進する。

第4条 双方は、山口県（日本国）及びクラスノダール地方（ロシア連邦）の学術研究機関間の交流を促進する。

第5条 双方は、山口県（日本国）及びクラスノダール地方（ロシア連邦）の文化及びスポーツ団体間の交流を支援する。

第6条 双方は、相互の交流人口を拡大するため観光分野における山口県（日本国）及びクラスノダール地方（ロシア連邦）の協力を促進する。

第7条 双方は、本協定の実施状況を管理し、相互に関心のある問題について意見交換を実施するため、実務会議、協議及び交渉を定期的に行う。双方は、双方の合意に従い、様々な協力分野における個別の問題を解決するため、合同専門家・分析作業部会、及び他の作業部会を恒常的及び一時的に設置することができる。

第8条 双方は、本協定の運用開始日から2か月以内に本協定の実施を担当する権限のある機関を決定する。

第9条 双方は、相互の合意に従い、本協定を修正及び追加することができ、修正及び追加は、この協定書とこの協定の一部となり、個別の議事録によって作成される。本協定の解釈及び／又は実施によって問題が生じた場合、双方による協議や交渉を通じて解決される。

第10条 本協定は、発効に必要な内部手続きが完了したことを示す最終的な書面による通知が双方より到達した日から発効し、5年間有効である。本協定は、始めの、もしくはそれに続く期間の満了の6ヶ月前までに、双方のうちいずれからも本協定の適用を停止する意向についての書面による通知がない限り、自動的に5年間延長される。本協定の適用の停止は、本協定の枠内において締結されたプログラム、プロジェクト及び契約の実施に影響を与えない。

2017年4月26日、ロシア連邦クラスノダール地方クラスノダール市において、日本語及びロシア語でそれぞれ2部ずつ作成され、両本文は等しい効力を有する。

日本国山口県知事
村岡嗣政

ロシア連邦クラスノダール地方知事
ヴェニアミン・イヴァノヴィッチ
コンドラチェフ



(4) 交流内容

- 2017 年 9 月 クラスノダール地方で開催された農業博覧会に参加し、山口県の優れた技術を持つ企業や観光・食材情報等を P R
- 2018 年 8 月 中学生サッカーチームをクラスノダール地方へ派遣
- 2019 年 1 月 クラスノダール地方で県内企業が参加する商談会を開催
- 2019 年 11 月 ロシアからの来県を促すため、長門市（2018 年 9 月にソチ市と姉妹都市協定を締結）と共同で観光プロモーションを実施
- ◇11 月 18 日 訪日観光セミナー（クラスノダール市）
- ◇11 月 21 日、22 日 ソチ国際観光フォーラム（ソチ市）
- 2020 年1～2 月 クラスノダール地方の美術学校長を招き、クラスノダールの児童生徒が「日本」をテーマに作成した絵画の展示会を山口市内にて開催
- 2021 年 5 月 山口県の学生とクラスノダール地方の美術学校生徒が作成した絵画の合同絵画展をクラスノダール地方の美術館にて開催

2.4 海外移住先との交流

2.4.1 本県海外移住者の状況

本県の海外移住者は、明治32年以降、昭和16年までに、45,223人にのぼり、中国地方では、広島県の96,848人に次いで多くの移住者を数える。

また、戦後の海外移住が再開された昭和27年から平成5年までの移住者が2,207人で、移住先の国では、ブラジル連邦共和国1,934人、パラグアイ共和国105人、ドミニカ共和国64人など中南米やオーストラリア、北米等に移住している。

◆ 年代別(県別) 移住者数

戦前（明治32年～昭和16年）

単位：人

年	県名	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	中国計	全国合計
明治32～44年		1,313	674	7,061	45,418	21,493	75,959	203,472
大正元年～14年		1,731	652	8,420	37,248	16,357	64,408	217,643
昭和元年～16年		1,177	1,378	5,358	14,182	7,373	29,468	234,546
合計		4,221	2,704	20,839	96,848	45,223	169,835	655,661

戦後（昭和27年～平成5年）

単位：人

年度	県名	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	中国計	全国合計
昭和27～40		252	388	891	1,778	2,040	5,349	57,927
41～45		36	31	50	159	95	371	6,585
46～50		6	13	23	76	36	154	3,781
51～55		4	8	42	62	18	134	2,598
56～60		—	8	8	34	14	64	1,420
61～平成2		—	—	8	14	4	26	603
平成3～5		—	—	3	4	—	7	121
合計		298	448	1,025	2,127	2,207	6,105	73,035

◆ 移住先国別(県別) 移住者数

戦後（昭和27年～平成5年）

単位：人

移住先国	県名	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	中国計	全国合計
ブラジル連邦共和国		204	358	828	1,342	1,934	4,666	53,657
パラグアイ共和国		18	27	79	486	105	715	7,177
アルゼンチン共和国		21	11	21	80	28	161	2,760
ボリビア共和国		18	23	30	1	2	74	1,919
ドミニカ共和国		23	5	18	57	64	167	1,330
カナダ		1	7	10	25	5	48	1,367
オーストラリア連邦		—	—	5	11	11	27	428
その他		13	17	34	125	58	247	4,397
合計		298	448	1,025	2,127	2,207	6,105	73,035

※統計は、平成6年10月末現在



2.4.2 移住先国等への訪問実績（平成12年度以降）

時期	国・地域名	目 的	訪問者
H12. 10	米国（ハワイ）	・カウアイ島県人会10周年記念式典 ・県人会訪問	出納長ほか
H13. 11 ～12	メキシコ、ブラジル、 ペルー、パラグアイ、 アルゼンチン	・研修員の帰国後フォローアップ	国際課
H14. 8	ブラジル、ペルー	・ブラジル県人会及びペルー県人会 75周年記念式典	副知事ほか
H15. 7 ～8	ブラジル、メキシコ、 ペルー 米国（ロサンゼルス）	・ブラジル戦後移住50周年記念式典 ・県人会訪問	国際課
H17. 3	米国（ハワイ）	・カウアイ島県人会15周年記念式典 ・県人会訪問	副知事ほか
H17. 10	米国（サクラメント、 ロサンゼルス等）	・南加県人会100周年記念式典出席 ・県人会訪問	知事ほか
H19. 8	ブラジル、ペルー	・ブラジル県人会及びペルー県人会 80周年記念式典	知事ほか
H19. 11	米国（ハワイ）	・ホノルル県人会50周年記念式典	知事ほか
H20. 6	ブラジル	・ブラジル日本移民100周年記念式典	公営企業管 理者ほか
H24. 8	ブラジル、ペルー	・ブラジル県人会及びペルー県人会 85周年記念式典	観光交流局 長ほか
H27. 11	米国（ロサンゼルス）	・南加県人会110周年記念式典	知事ほか
H29. 8	ブラジル、ペルー	・ブラジル県人会及びペルー県人会 90周年記念式典	知事ほか
H30. 6	米国（ハワイ）	・ハワイ日系移民150周年記念式典 ・県人会訪問	知事ほか
R 1. 10	米国（ハワイ）	・祭カウアイ2019	知事ほか
R5. 1	米国（ハワイ）	・ハワイ州知事訪問 ・県人会訪問	副知事ほか
R5. 8	ブラジル、ペルー	・ブラジル県人会及びペルー県人会 95周年記念式典	副知事ほか

2.4.3 在外山口県人会

国・地域名	名称	設立年
ブラジル連邦共和国	ブラジル山口県人会	昭和2年(1927年)
ペルー共和国	(財)ペルー山口県人協会	昭和2年(1927年)
アルゼンチン共和国	在アルゼンチン山口県人会	昭和51年(1976年) 9月
メキシコ合衆国	メキシコ山口県人会	昭和60年(1985年) 8月
アメリカ合衆国		
(ハワイ・オアフ島)	ホノルル山口県人会	昭和32年(1957年) 6月
(ハワイ・ハワイ島ヒロ)	ハワイ島山口県人会	大正14年(1925年)
(ハワイ・ハワイ島コナ)	コナ山口県人会	昭和40年(1965年) 6月
(ハワイ・マウイ島)	マウイ山口県人会	創立年不明(1900年代初頭)
(ハワイ・カウアイ島)	カウアイ山口県人会	平成2年(1990年) 6月
(南カリフォルニア)	南加山口県人会	明治35年(1902年) 頃
(サクラメント)	サクラメント防長同志会	大正元年(1912年)
(ニューヨーク)	ニューヨーク山口県人会	令和5年(2023年) 9月
カナダ	カナダトロント山口県人会	令和7年(2025年)10月
シンガポール共和国	シンガポール山口県人会	平成26年(2014年)11月
ベトナム社会主義共和国	ホーチミン市山口県人会	平成19年(2007年) 4月27日
	ハノイ山口県人会	平成23年(2011年) 12月13日
インドネシア共和国	ジャカルタ山口県人会	平成26年(2014年)
マレーシア	マレーシア山口県人会	令和4年(2022年)5月23日
大韓民国	ソウル長州会	平成27年(2015年) 1月1日
中華人民共和国	青島山口・北九州県人会	平成19年(2007年) 5月
	上海山口県人会	平成8年(1996年)
	広東山口県人会	平成25年(2013年)
	北京山口県人会	平成14年(2002年)
台湾	台湾山口県人会	平成27年(2015年) 9月23日

2.5 教育交流等

2.5.1 語学指導等を行う外国青年招致事業（JET プログラム）

総務省、外務省及び文部科学省が所管する「JET プログラム」を活用して、外国青年を国際交流員、外国語指導助手として招致し、外国語教育の充実を図るとともに、母国の生活文化等の紹介、地域の住民との交流を通じて、地域レベルでの国際理解、国際感覚の増進に資する。

(1) 国際交流員の配置

〔職務〕

- ・ 地方公共団体の職員、地域住民に対する語学指導への協力
- ・ 地域の民間団体の事業活動に対する助言、参画
- ・ 地域住民の異文化理解のための交流活動への協力
- ・ その他所属長が必要と認める職務

〔配置先・人員〕 計 10 人（令和 7 年度）

県国際課	5 人
下 関 市	1 人
萩 市	1 人
美 祢 市	3 人

(2) 外国語指導助手の配置

〔職務〕

- ・ 中学校又は高等学校における英語授業の補助
- ・ 小学校における外国語会話の補助
- ・ 英語教材作成の補助及び英語スピーチコンテスト等への協力
- ・ 英語担当教員に対する現職研修への補助
- ・ 特別活動及び課外活動への協力
- ・ 地域における国際交流活動への協力

〔配置先・人員〕 計 60 人（令和 7 年度）

県教育委員会（県立高等学校等に配置）	25 人
市町教育委員会（小・中学校に配置）	35 人

(3) 最近の招致実績

国際交流員 (CIR)

区分		R1	R2	R3	R4	R5	R6
配置先・国	山口県 (国際課)	5	4	4	4	5	5
	米国	1	1	1	1	1	1
	スペイン	1	1	1	1	1	1
	韓国	1	1	1	1	1	1
	中国	1	0			1	1
	ベトナム					1	1
	ロシア	1	1	1	1		
	下関市 中国	1	0			1	1
	山口市 スペイン	0	0				
	萩市 英国	1	0	1	1	1	1
	美祢市 英国	1	1	1	1	1	2
	CIR 小計	8	5	6	6	8	9
CIRの 国別内訳	米国	1	1	1	1	1	1
	英国	2	1	2	2	2	3
	スペイン	1	1	1	1	1	1
	中国	2	0			2	2
	韓国	1	1	1	1	1	1
	ベトナム						1
	ロシア	1	1	1	1		

外国語指導助手

区分		R1	R2	R3	R4	R5	R6
配置先	県教育委員会	25	15	16	25	25	25
	市町教育委員会	40	25	40	38	37	36
ALT 小計		65	40	56	63	62	61
ALTの 国別内訳	米国	33	17	27	33	37	33
	英国	11	8	12	11	7	9
	カナダ	8	7	7	7	5	5
	オーストラリア	2	1	3	3	1	1
	アイルランド	3	0	0	0	0	0
	ジャマイカ	1	1	1	2	2	1
	ニュージーランド	0	0	0	0	0	0
	南アフリカ共和国	1	1	1	1	2	0
	バルバドス	1	0	0	0	0	0
	セントビンセント及びグレナ ディーン諸島	1	1	1	1	1	1
	フィリピン共和国	2	2	3	4	4	8
	トンガ王国	1	1	1	1	0	0
	トリニダード・トバコ共和国	1	0	0	0	1	3
	シンガポール	0	1	0	0	0	0
	CIR・ALT 合計	41	26	41	39	70	70

2.5.2 外国人留学生の在籍状況

県内の外国人留学生数は国籍別に見ると、ほとんどがアジアからの留学生であり、中国、韓国、ベトナムが全体の約7割を占めている。

(1) 外国人留学生在籍数の推移（令和7年5月1日現在）

【大学別】（在籍実績のある学校のみ掲載）

単位：人

大学 \ 年度	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
山口大学	403	431	432	393	359	360	428	418	428
山口県立大学	28	31	32	26	24	27	25	25	25
山陽小野田市立 山口東京理科大学	12	11	13	16	13	11	8	9	8
下関市立大学	63	63	66	64	48	49	45	50	45
周南公立大学	256	251	229	164	128	90	67	43	67
山口学芸大学	0	0	0	0	1	1	0	0	0
宇部フロンティア大学	8	8	8	9	9	8	7	6	7
梅光学院大学	108	119	112	68	30	22	26	25	26
東亜大学	201	314	468	571	472	435	419	524	419
至誠館大学	8	5	12	15	14	492	447	501	447
山口短期大学	46	41	29	24	19	27	50	65	50
山口芸術短期大学	0	0	0	0	0	0	1	0	1
高等専門学校	21	22	18	16	18	21	23	24	23
合 計	1,154	1,296	1,419	1,366	1,135	1,543	1,546	1,690	1,546

【国籍別】

単位：人

年度 国・地域	2 9	3 0	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
中 国	402	390	368	427	426	790	803	835	803
韓 国	209	246	309	271	254	234	203	181	203
ベトナム	238	289	349	309	170	207	184	154	184
アジア諸国 (上記3か国除く)	258	316	358	328	261	292	297	463	280
そ の 他	47	55	35	31	24	20	59	57	76
合 計	1,154	1,296	1,419	1,366	1,135	1,543	1,546	1,690	1,546

(2) 令和7年度における在籍状況（令和7年5月1日現在）

単位：人

国・地域 大学	中国	韓国	ベトナム	アジア諸国 (左記の3国を除く)	その他	合 計
山口大学	204	39	6	122	38	409
山口県立大学	11	4	2	0	4	21
山陽小野田市立 山口東京理科大学	10	1	1	0	0	12
下関市立大学	27	15	3	2	1	48
周南公立大学	6	5	4	3	0	18
宇部フロンティア大学	6	0	0	1	0	7
梅光学院大学	4	10	5	8	0	27
東亜大学	233	76	33	180	2	524
至誠館大学	265	6	66	77	0	414
山口短期大学	0	0	3	88	0	91
山口芸術短期大学	0	0	0	0	0	0
高等専門学校	0	0	0	20	4	24
合 計	766	156	123	501	49	1,595

注1) アジア諸国は、インド、インドネシア、カンボジア、スリランカ、タイ、台湾、ネパール、ウズベキスタン、バングラデシュ、東ティモール、マレーシア、ミャンマー、モンゴル、ラオス、フィリピン、トルコ

注2) その他は、アメリカ、ウクライナ、エリトリア、ケニア、ドイツ、パレスチナ、ハンガリー、ブラジル、フランス、ガーナ、リビア、ジブチ、ジンバブエ、ギニア、ベナン、スペイン、ナイジェリアなど

2.5.3 高校生の海外への修学旅行の状況

世界各国の人たちと相互理解を深め、国際的な活動に積極的に参加していくことができるよう、日本文化とともに異文化を理解する国際化に対応した教育を進めている。

海外への修学旅行は昭和61年度から行われており、毎年10～15校程度実施されているが、令和2～4年度については、新型コロナウイルス感染症の世界的流行の影響で0校となっている。

◆これまでの累計

単位：のべ校数

区分・行先	S61～R1	R2	R3	R4	R5	R6	累計
公立	204	0	0	0	3	3	210
中国	23	0	0	0	0	0	23
韓国	120	0	0	0	0	1	121
その他※	61	0	0	0	3	2	66
私立	278	0	0	0	3	5	286
中国	6	0	0	0	0	0	6
韓国	98	0	0	0	0	1	99
その他※	174	0	0	0	3	4	181
公立・私立 計	482	0	0	0	3	8	496

※「その他」は台湾、サイパン、オーストラリア、シンガポール、マレーシア、ハワイ、グアムである。

◆直近5カ年における行先上位

公立高校は台湾、シンガポール、マレーシアのみ、私立高校はオーストラリア、ハワイ、韓国など多様である。

単位：のべ校数

区分	行先	R2	R3	R4	R5	R6	累計
公立	①台湾	0	0	0	1	1	2
	②シンガポール	0	0	0	1	1	2
	③マレーシア	0	0	0	1	1	2
私立	①オーストラリア	0	0	0	1	1	2
	②ハワイ	0	0	0	1	1	2
	③グアム	0	0	0	1	0	1
	④韓国	0	0	0	0	1	1
	⑤台湾	0	0	0	0	1	1
	⑥マレーシア	0	0	0	0	1	1

2.6 青年による交流

2.6.1 青年海外派遣

内閣府では、日本と諸外国の青年の交流により、青年相互の友好と理解を促進するとともに、青年の国際的視野を広げ、次代を担うにふさわしい国際性を備えた健全な青年を育成することを目的として、次の国際交流事業を実施しており、山口県からも多くの青年が参加している。

(1) 国際社会青年育成事業

- ・ 昭和、平成の皇太子殿下の御成婚記念事業を、2019 年のお代替わりを契機に発展させた事業
- ・ 欧州・アフリカ、北米・中南米、アジア・大洋州の各地域の課題をテーマに設定し、当該課題を抱える域内 2 か国に日本青年を派遣して現地青年とのディスカッション、施設訪問及びホームステイを実施

(2) 日本・中国青年親善交流事業

- ・ 1978 年の日中平和友好条約の締結を記念し、1979 年から開始された日本政府と中国政府の共同事業
- ・ 文化紹介やホームステイを通じた交流とともに、大学生との意見交換、中国の先進企業訪問等を実施

(3) 日本・韓国青年親善交流事業

- ・ 1984 年の日韓両国首脳会談における共同声明の趣旨を踏まえ、1987 年から開始された日本と韓国の両国政府による共同事業
- ・ 文化紹介やホームステイを通じた交流、文化、教育、社会福祉等の各種施設の訪問等を実施

(4) 「東南アジア青年の船」事業

- ・ 1974 年に開始した日本と A S E A N (東南アジア諸国連合) 諸国との共同事業
- ・ A S E A N 10 カ国の青年と船内等で共同生活をしながら、ディスカッションや文化交流を実施

(5) 「世界青年の船」事業

- ・ 1967 年度開始の「明治百年事業」にルーツがある事業
- ・ 毎年異なる世界 10 カ国から集まった外国青年と船内等で共同生活をしながら、ディスカッションや文化交流を実施

青年海外派遣状況（山口県からの参加者数）

年度	航空機による海外派遣								船舶による派遣				北東アジア青年交流	合計
	青年海外派遣	国際社会青年育成 ※1	海外特派員派遣	国際青年年記念	大韓民国派遣団	日中青年親善交流	日韓青年親善交流	地域コアリーダープログラム ※2	小計	青年の船	世界青年の船	グローバルユース船		
昭和34～平成17	47	4	1	1	7	11		71	101	32	－	20	1	225
18	－		－	－		1	2	3	－		－	1	－	4
19	－		－	－		1		1	－	2	－		－	3
20	－		－	－					－	2	－	1	－	3
21	－		－	－					－	2	－		－	2
22	－		－	－		2		2	－	1	－		－	3
23	－		－	－					－		－	2	－	2
24	－		－	－					－		－		－	
25	－	1	－	－				1	－	－			－	1
26	－	2	－	－				2	－	－	1	1	－	4
27	－	1	－	－				1	－	－			－	1
28	－		－	－		1		1	－	－			－	1
29	－	1	－	－		2		3	－	2	－		－	5
30	－		－	－		1		1	－		－		－	1
R1	－		－	－		1		1	－		－		－	1
R2	新型コロナウイルス感染症の影響により中止													
R3	－		－	－			－		－	1	－		－	1
R4	－		－	－			－		－	1	－		－	1
R5	－		－	－			－		－		－		－	0
R6	－		－	－			－		－		－		－	0
合計	47	9	1	1	7	20	2	87	101	43	1	25	1	258

※1: R1年度に、「国際青年育成交流事業」を発展。

※2: H28年度に、「青年社会活動コアリーダー育成プログラム」を再構築。

2.6.2 外国青年招へい事業 ※実施された年度のみ記載

内閣府（平成 12 年度以前は総務庁）では、外国青年を招へいし、日本の青年との交流により、国際親善と我が国の青少年の健全育成を図っているが、山口県にも、国内受入れプログラムの一環として参加青年が訪れ、滞在期間中、青年との交流、一般家庭での民泊や県内の産業、文化、教育、施設等の視察、見学などを行っている。

年度	事業名	国名	人数	時期
12	国際青年育成交流事業 (外国青年招へい)	フランス、インド、 ジンバブエ	25	H12. 7
13	世界青年の船事業	ギリシア、 南アフリカ	21	H13. 10
14	21世紀ルネッサンス 青年リーダー招へい事業	世界 19 か国	19	H14. 10
15	東南アジア青年の船事業	東南アジア 10 か国 日本	29	H15. 10
16	日本・韓国青年親善交流事業	韓国	30	H16. 11
18	青年社会活動コアリーダー プログラム	ベルギー、デンマーク、 ニュージーランド	13	H19. 2
21	東南アジア青年の船事業	東南アジア 10 か国 日本	30	H21. 10
25	日本・韓国青年親善交流事業	韓国	22	H25. 11
27	国際青年育成交流事業 (外国青年招へい)	ドミニカ共和国、 モザンビーク	18	H27. 9
28	次世代グローバルリーダー事業 「Ship for World Youth Leaders」	ブラジル共和国、 ウクライナ	23	H29. 1
29	世界青年の船事業	スペイン、スリランカ	24	H30. 2
30	東南アジア青年の船事業	東南アジア 10 か国 日本	30	H30. 10